

野村資本市場クォーターリー バックナンバー

(1997年夏号～2019年春号)

1997年夏号(創刊号, Vol. 1 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	金融ビッグバンから経営ビッグバンへ	淵田 康之
	ビッグバンと競争政策	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	日本版ビッグバンのスケジュール	井上 武
	金融持株会社制度の導入をめぐる動き	大崎 貞和
	米国金融サービス競争法のゆくえ	林 宏美
	動き出す英国金融・証券市場制度改革	大崎 貞和
金融規制動向	米国における銀行の保険販売をめぐる	林 宏美
証券規制動向	電子取引システムをいかに規制するか	淵田 康之
	NASDの機構改革	大崎 貞和
	米国インサイダー取引規制の新展開	大崎 貞和
金融機関経営	米国における銀行の証券会社買収	沼田 優子
	SBCの投資銀行戦略	落合 大輔
	ナット・ウェストの戦略見直し	落合 大輔
	わが国生命保険会社の96年度決算動向	井上 武
インターネット・ファイナンス	インターネットを通じた投資広告の規制	大崎 貞和
個人マーケット	動きのない個人の金融資産選択	落合 大輔
アセット・マネジメント	スタートした英国のオープン・エンド型会社型投資信託	落合 大輔
アジア・マーケット	進展する韓国版ビッグバン	落合 大輔

1997年秋号(Vol 1 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	新しい金融の流れとは	淵田 康之
	「金融サービス法」を考える	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	動き出す「未公開株」取引	大崎 貞和
	日本版ビッグバンと企業会計制度	井上 武
金融規制動向	難航する「米国金融サービス競争法」の審議	林 宏美
	FRBによるファイヤーウォール撤廃決定について	林 宏美
証券規制動向	わが国におけるディスクロージャーの電子化をめぐる動き	大崎 貞和
	英国の証券市場規制機関統合構想	大崎 貞和
電子金融・証券取引	インターネット・バンキングと銀行規制	大崎 貞和
	米国インターネット・ブローカーの動向	大崎 貞和
	実現に向かうオブティマーク	淵田 康之
	新取引システムに移行したロンドン証券取引所	落合 大輔
	再出発するトレードポイント	大崎 貞和
金融機関経営	ネーションズ・バンクによるバーネット・バンクの買収	沼田 優子
	トラベラーズによるソロモン・ブラザーズの買収	沼田 優子
	ドイツ第2位の銀行誕生へ	落合 大輔
	クレディ・スイスとヴァンタートウア保険の合併	落合 大輔
アセット・マネジメント	オルターナティブ・インベストメント	淵田 康之
コーポレート・ファイナンス	ビッグバンと事業会社	淵田 康之
	英国におけるコーポレート・ガバナンスに関する議論	落合 大輔
個人マーケット	高齢化と証券投資	落合 大輔
アジア・マーケット	進むマレーシアの証券市場整備	落合 大輔

1998年冬号(Vol. 1 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融危機とビッグバン	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	持株会社設立の解禁と金融持株会社	大崎 貞和
	米国財務省レポート「21世紀の米国金融」	林 宏美
	先送りされた「米国金融サービス競争法」の審議	林 宏美
金融・証券規制動向	米国銀行の直接子会社による業務解禁を巡る動き	林 宏美
	注目されるブリ・コミットメント・アプローチ	林 宏美
	米国におけるサーキット・ブレイカーの見直し	大崎 貞和
	米国における株式店頭市場改革	大崎 貞和
電子金融・証券取引	米国における債券取引の電子化	淵田 康之
	ドイツの新しい株式取引システム	大崎 貞和
金融機関経営	生命保険会社97年度上半期業績動向	井上 武
	メリル・リンチによるMAMの買収	落合 大輔
	リテール業務の強化を目指す米国大手地銀の買収戦略	沼田 優子
	UBSとSBCが合併へ	落合 大輔
	英国ビルディング・ソサイエティの銀行転換	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国における投資信託のセーフティ・ネット	大崎 貞和
コーポレート・ファイナンス	わが国コマース・ペーパー市場の現状と課題	井上 武
個人マーケット	伸び悩む個人金融資産と変化する商品選択	落合 大輔
アジア・マーケット	タイの金融・資本市場整備は奏功するか	落合 大輔

1998年春号 (Vol. 1 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	日本における外資系金融機関の台頭の意味	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融システム改革法案の概要	大崎 貞和
	金融システム安定化法について	大崎 貞和
金融・証券規制動向	施行された改正外為法	井上 武
	米国金融サービス法案、下院採決へ	林 宏美
	我が国における資産流動化を巡る法整備の動き	橋本 基美
	米国の預金保険制度改革を巡る論議	林 宏美
電子金融・証券取引	最良執行義務とは何か	大崎 貞和
	ドイツの第3次資本市場振興法成立	落合 大輔
	インターネットの利用に関する米国SECの解釈通達	大崎 貞和
金融機関経営	成長を続けるインターネット・ブローカー	大崎 貞和
	東邦生命とGEキャピタルの提携	井上 武
アセット・マネジメント	生命保険相互会社の株式会社化	井上 武
	世界最大の金融機関シティグループの誕生	沼田 優子
コーポレート・ファイナンス	加速化する米銀のスケール競争	沼田 優子
個人マーケット	我が国における私募投資信託の導入	大崎 貞和
	カルバースの求める日本企業のガバナンス	橋本 基美
アジア・マーケット	裾野広がる自己株式の取得・消却	橋本 基美
	注目集めるプライベート・バンキング	落合 大輔
アジア・マーケット	シンガポールの証券市場改革	落合 大輔
	ベレグリンの10年	落合 大輔

1998年夏号 (Vol. 2 No. 1)

※在庫なし

創刊一周年記念特別寄稿	証券市場は蘇るか	国立高岡短期大学長 嶋山 昌一
オピニオン	取引所新時代	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	我が国における証券取引所規制の見直し	大崎 貞和
	Nasdaq市場とアメリカン証券取引所の合併	大崎 貞和
	下院を通過した米国金融サービス法案	林 宏美
金融・証券規制動向	新設される投資者保護基金	林 宏美
	ノー・アクション・レターの実態	橋本 基美
電子金融・証券取引	FIXの日本導入に向けて	淵田 康之
	情報システム活用が進む米国CP市場	大崎 貞和
金融機関経営	投資広告規制のホームページへの適用	大崎 貞和
	転換期を迎えた生命保険業界	井上 武
アセット・マネジメント	ノーウェストとウェルス・ファアゴの合併	沼田 優子
	フォルティスによるジェネラル・バンクの買収	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	証券投資法人制度について 一 会社型投資信託の導入	大崎 貞和
	株主提案のガイドラインを示す米国SEC規則の改正	橋本 基美
個人マーケット	グローバルに展開するコーポレート・ガバナンスの現状	橋本 基美
	ビッグバン下の個人貯蓄動向	林 宏美
アジア・マーケット	香港の金融・証券市場改革	落合 大輔

1998年秋号 (Vol. 2 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	証券市場の高度情報インフラ投資	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	英国の「金融サービス及び市場法」草案について	大崎 貞和
	進む欧州取引所の再編	落合 大輔
金融・証券規制動向	審議未了となった米国金融サービス法案	林 宏美
	米国金融機関による顧客の情報管理を巡る動き	林 宏美
電子金融・証券取引	本格化する我が国証券会社のオンライン取引サービス	大崎 貞和
	動き始めた電子マネー法の策定	橋本 基美
金融機関経営	英国におけるリテール証券ビジネスの変化	落合 大輔
	米国大手保険会社の株式会社化	沼田 優子
アセット・マネジメント	AIGによるサンアメリカの買収	沼田 優子
	ヘッジファンド問題の行方	淵田 康之
コーポレート・ファイナンス	米国の変額年金とミューチュアル・ファンド	井上 武
	米国401(k)プランにおける自社株投資	橋本 基美
個人マーケット	気運高まる株式交換制度の創設	橋本 基美
	都市銀行のリテール戦略強化の動き	林 宏美
アジア・マーケット	ベトナムにおける証券市場創設の動き	大崎 貞和

1999年冬号 (Vol. 2 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融機能再構築への課題	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融再生・健全化法について	飯村 慎一
	貸付債権流動化・証券化と不良債権処理について	飯村 慎一
金融・証券規制動向	我が国における株式店頭市場改革の動き	大崎 貞和
	EU金融・資本市場統合の深化に向けた動き	落合 大輔
	我が国における取引所外取引の解禁	大崎 貞和
	日米の空売り規制	橋本 基美
電子金融・証券取引	日米のサービサーについて	飯村 慎一
	米国におけるATS（代替的取引システム）規制の導入	大崎 貞和
金融機関経営	活発化する金融機関の提携・合併	林 宏美/淵田 康之
	厳しい環境の続く我が国生命保険業界 - 98年度上半期決算分析 -	岡田 公現/井上 武
アセット・マネジメント	米国のインディペンデント・コントラクター	沼田 優子
	米国保険会社MONYの株式会社化	沼田 優子
	ドイツ銀行のバンカース・トラスト買収	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	新商品販売チャネルを開拓する英国プルデンシャル	落合 大輔
	変貌する株式市場とアセット・マネジメント会社の対応	淵田 康之
個人マーケット	日米における自己株式取得を巡る環境	橋本 基美
アジア・マーケット	スタートした我が国における銀行の投信窓販	林 宏美
	中国における証券法の成立	井上 武

1999年春号 (Vol. 2 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	我が国金融・企業システムの新たな航路	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	公的資金注入と銀行経営について	飯村 慎一
	米国金融サービス法案の今議会で審議動向	林 宏美
金融・証券規制動向	明暗分かれる欧州のベンチャー証券取引所	落合 大輔
	ヘッジファンド規制とOTCデリバティブ規制を巡る論議について	飯村 慎一
電子金融・証券取引	英米の検査体制	林 宏美
	拡大が続く米国のインターネット証券取引	大崎 貞和
金融機関経営	転換迫られる金融機関経営 - 「金融検査マニュアル」を巡る論議を中心に-	飯村 慎一
	我が国生命保険会社に対する早期是正措置	井上 武
アセット・マネジメント	フランス最強の金融機関誕生へ - ソシエテ・ジェネラルとパリバの合併 -	落合 大輔
	拡大する米国のプライベート・エクイティ市場	淵田 康之
コーポレート・ファイナンス	我が国におけるプライベート・エクイティ市場発展への課題	淵田 康之
	株式交換・株式移転制度の導入	橋本 基美
	米国におけるデット・エクイティ・スワップ（債務の株式化）	橋本 基美
個人マーケット	米国企業のディスクロージャーに対する監査機能の強化	橋本 基美
	変化の兆しが見える個人の金融資産選択	林 宏美
アジア・マーケット	シンガポール・香港における取引所統合の動き	大崎 貞和

1999年夏号 (Vol. 3 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	新たな市場間競争時代の到来と市場インフラ高度化の必要性 - 一急がれるSTP環境と単一決済機関の確立 -	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ナスダック・ジャパン構想について - グローバル戦略を展開するNasdaq市場 -	大崎 貞和/林 宏美
	BIS自己資本比率規制見直しの動きについて	飯村 慎一
金融・証券規制動向	ヘッジファンド規制を巡る論議について - ケルン・サミットまでの成果 -	飯村 慎一
	米国における社債市場の透明性をめぐる論議	林 宏美
電子金融・証券取引	変化する米国総合証券会社のオンライン取引戦略 - ディスカウント・ブローカーレッシュ業務に乗り出すメリルリンチ -	大崎 貞和/沼田 優子
	米国のオンライン投資銀行	大崎 貞和
金融機関経営	グローバルな証券取引の電子化とGSTPA	淵田 康之
	金融機関のリスク・マネージメントの潮流 - ERMへの動き -	飯村 慎一
アセット・マネジメント	98年度のわが国主要生命保険会社の決算分析	飯村 慎一/井上 武
	フリード・ファイナンシャルとバンク・ボストンの合併 - 総合金融サービス業者への転換を目指す米地方銀行 -	沼田 優子
	ゴールドマン・サックスの株式公開	沼田 優子
コーポレート・ファイナンス	HSBCによるリパブリック・ニューヨーク・コープ買収	落合 大輔
	ロイズTSBによるスコティッシュ・ウイドウズ買収	落合 大輔
個人マーケット	米国REIT市場の発展と不動産ファイナンス	関 雄太
	ソフト・ダラーの管理体制のあり方	橋本 基美
	部門業績に連動するトラッキング・ストック	橋本 基美
	関心が高まる個人向け社債	林 宏美

1999年秋号 (Vol. 3 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	金融ビジネスのスケール、スコープ、スキル - メガバンク成功の条件 -	淵田 康之/飯村 慎一
金融・資本市場制度改革の潮流	上下両院を初めて通過した米国金融サービス法案	林 宏美
	米国におけるデイ・トレーダー規制をめぐる動き	大崎 貞和/岩谷 賢伸
電子金融・証券取引	米国における株式の個人投資家向け時間外取引	大崎 貞和
	米国の電子証券取引ネットワーク (ECN)	大崎 貞和
金融機関経営	注目されるインターネット・バンキング戦略	飯村 慎一
	欧州でも活気付くインターネット・ブローカー	落合 大輔
アセット・マネジメント	見直された欧州証券取引所の提携構想	落合 大輔
	国内金融再編の新展開	飯村 慎一
コーポレート・ファイナンス	変革期を迎える我が国証券業界	岩谷 賢伸
	汎欧州銀行を目指すING	落合 大輔
個人マーケット	低手数料を武器に米国投信業界トップを目指すバンガード	野村 亜紀子
	英国の倫理的投資ユニット・トラスト	落合 大輔
アジア・マーケット	最近の企業再編法制をめぐる動き - 産業再生法・会社分割法制 -	橋本 基美
	コーポレート・ガバナンスのグローバル化と市場の効率性 - 第4回ICGN年次総会からの示唆 -	橋本 基美
	個人消費を目的とした米国貯蓄国債	林 宏美
	進展するシンガポールの金融セクター改革	関 雄太

2000年冬号 (Vol. 3 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	証券決済改革論議のあり方について	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	本格化する我が国株式市場間競争	大崎 貞和
金融・証券規制動向	米国における新しいM&A開示規則	橋本 基美
	米国における包括的な金融制度改革法の成立	林 宏美
電子金融・証券取引	米国のインターネット証券取引をめぐる新たな動き 強化の兆し	大崎 貞和
	金融ポータル構築に乗り出した米国大手金融機関 ネット金融取引	沼田 俊子
	米国におけるT+1証券決済へ向けての動き	森 早苗
	欧州の証券決済機関を巡る動き	落合 大輔
金融機関経営	信頼回復が急がれる我が国生保システム -99年度上半期の業績動向と業界を巡る動き-	飯村 慎一
	日本における有価証券管理ビジネスの新展開	片山 英治
アセット・マネジメント	日本版不動産投資信託の導入論議について	関 雄太
	ベンチャー投資の専門性とディシプリン	淵田 康之
	米国企業の年金積立不足処理と年金給付保証公社 (PBGC) の基金破綻予防活動	野村 亜紀子
	米国年金運用における受託者責任保険	橋本 基美
コーポレート・ファイナンス	民事再生法の成立と再建型倒産手続きにおけるファイナンス	岩谷 賢伸

2000年春号 (Vol. 3 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	ベンチャー株式市場間競争を考える	大崎 貞和
	証券決済改革論議の今後の方向性について	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融機関の説明義務を明確化する金融商品販売法案	岩谷 賢伸
	新局面を迎える米国の株式市場間競争 -再燃する「市場の分裂」論議-	大崎 貞和/岩谷 賢伸
金融・証券規制動向	運用対象を拡大する投資信託法改正案	関 雄太
電子金融・証券取引	米国フルサービスクラウド証券会社によるオンライン取引	沼田 俊子
	新チャネルの整備を急ぐ欧州の大手銀行	落合 大輔
金融機関経営	米国商業銀行業界の決算概況 (1999年)	飯村 慎一
	チェース・マンハッタン・コーポレーションの低迷・再生・成長 -我が国銀行経営へのインプリケーション-	飯村 慎一
	JPモルガンの新たな挑戦 -e-ファイナンス・ファームへの変貌-	飯村 慎一
	ドイツ銀行とドレスナー銀行の合併構想とその破綻	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国企業年金をめぐる最近の議論 -従業員退職所得保障法 (ERISA) 制定25周年を迎えて-	野村 亜紀子
	拡大を続ける米国投信業界 -99年の回顧-	野村 亜紀子
	好スタートを切ったロンドン証券のテックマーク	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	米国大手投資銀行のアドバイザリー業務 ようやく実現する会社分割制度の創設	関 雄太 橋本 基美
個人マーケット	証券市場へシフトし始めた個人資金	関 雄太/林 宏美

2000年夏号 (Vol. 4 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	企業再編と株式持ち合い	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	我が国銀行業への異業種参入を巡る制度改革について	飯村 慎一
	株式会社形態の取引所を認める証券取引法改正	大崎 貞和
	グローバルな株式市場間競争と市場間リンクの動き	大崎 貞和
	SFC法改正と証券化の潮流	関 雄太
金融・証券規制動向	ファニーメイ、フレディマックなどGSEの在り方を巡る議論	淵田 康之
電子金融・証券取引	日米銀行業のeビジネス戦略について	飯村 慎一
	米国保険会社のインターネット戦略について	漆畑 春彦
	英米における投信の集中決済について	森 早苗
	欧州でも本格化する債券の電子取引	落合 大輔
金融機関経営	わが国主要生保会社の1999年度決算について	漆畑 春彦/平松 那須加
	プライベートバンキングからウェルスマネジメントへ	沼田 俊子
	米国銀行持ち株会社の資金調達機能について	飯村 慎一/関 雄太
	欧州保険業界の再編と保険各社の対応	漆畑 春彦
アセット・マネジメント	注目が上がるETFs (上場投資信託)	岩谷 賢伸
	我が国資産運用業界の企業年金をめぐる動向 -変革の時代を迎えて-	野村 亜紀子
	米国401 (k) プランの運用に関わる従業員向けコミュニケーション	沼田 俊子
	米国におけるインハウス運用と運用子会社の実態について	井舘 正彦/片山 英治
	運用機関の受託者責任 -受託者責任研究会の議論と成果を踏まえて-	橋本 基美
コーポレート・ファイナンス	米国の大企業におけるトータル・コンペンセーションの運営管理	井舘 正彦
個人マーケット	株式譲渡益課税の申告分離一本化のインパクト	橋本 基美/林 宏美

2000年秋号 (Vol. 4 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	市場間競争と証券取引所のあり方	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における株式夜間取引の実態と問題点	大崎 貞和/平松 那須加
	成立した英国の金融・サービス市場法	落合 大輔/林 宏美
金融・証券規制動向	米国における選択的開示規制の強化	大崎 貞和/平松 那須加
	米国にみる金融機関の個人情報取扱規制	森 早苗
	本格化する米国の預金保険制度改革論議	林 宏美
電子金融・証券取引	拡大が続く米国のインターネット・バンキング	飯村 慎一
	始動する米国金融機関のB2Bサービス -企業間電子市場を巡る銀行・カード・証券会社の動き-	沼田 俊子
	容易になる個人のポートフォリオ投資 -FOLIOfn社の新金融商品FOLIO (investing) -	岩谷 賢伸
金融機関経営	合従連衡進む欧州証券決済機関	落合 大輔
	オンライン取引時代の米国証券営業マン -富裕層向けサービスを強化するメリ・リンチ-	沼田 俊子
	シティグループにみるグローバル金融サービス業の条件	飯村 慎一
	巨大外資系保険会社の日本戦略について	漆畑 春彦
	株式会社化した米生保会社の市場評価について	漆畑 春彦
アセット・マネジメント	アライアンスによるパランスティンの買収	井舘 正彦
	米国投信業界の動向 (2000年1~6月)	野村 亜紀子/神山 哲也
	米国企業年金業界: 2000年上半期の回顧	片山 英治
	再提出される確定拠出年金法案	橋本 基美
	英国非営利団体における資産運用の実態について	片山 英治
コーポレート・ファイナンス	わが国議決権行使の現状と展望 -急がれる商法改正とE (エレクトロニック) ポーティングの導入-	橋本 基美
個人マーケット	多様化する個人向け金融商品	岩谷 賢伸
アジア・マーケット	アジア太平洋地域における市場間競争と取引所・決済機関の動向	森 早苗

2001年冬号 (Vol. 4 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	証券市場活性化対策のあり方について	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	不動産投資信託の登場と投資評価の視点	関 雄太
金融・証券規制動向	低迷する我が国株式オプション市場の現状と問題点	岩谷 賢伸
	シカゴ・マーカンタイル取引所 (CME) の株式会社化	大崎 貞和
	EU証券市場規制の改正に向けた動き	平松 那須加
電子金融・証券取引	わが国の新しいPTS (私設取引システム) 規制	大崎 貞和
金融機関経営	最近の生命保険会社の経営破綻について	漆畑 春彦
	わが国主要生命保険会社の2000年度上半期報告について	漆畑 春彦
	欧州の大衆富裕層向け新プライベート・バンキング	林 宏美
アセット・マネジメント	効果的・効率的な情報開示を目指す米国投資業界	野村 亜紀子
	米国・新政権誕生と公的年金改革	片山 英治
コーポレート・ファイナンス	米国ESOPの概要とわが国への導入 - インセンティブの導入・持合崩壊の進展・割安銘柄の配置に対する検討課題-	井舘 正彦/野村 亜紀子/神山 哲也
	注目される金庫株解禁	橋本 基美
個人マーケット	ビッグバン後の個人資産運用	岩谷 賢伸

2001年春号 (Vol. 4 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	直接金融時代への試練	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	大きな課題を残した目論見書の電子交付解禁	大崎 貞和
金融・証券規制動向	BIS規制改正案・第2次中協議案の概要について	漆畑 春彦
電子金融・証券取引	米国におけるアカウント・アグリゲーションの進展	片山 謙
	進展する清算機関連一化の議論	森 早苗
金融機関経営	米国商業銀行業界の決算概況 (2000年度)	飯村 慎一
	米国投資銀行業界の決算動向 (2000年度)	関 雄太
	スイス・ドイツ金融グループの投資銀行業務の展開	漆畑 春彦
	アリアンツによるドレスナー銀行の買収	落合 大輔
アセット・マネジメント	米国の大学における資産運用の実態について	片山 英治/神山 哲也
	米国の自治体における公金運用の実態について	片山 英治/神山 哲也
	米国投資業界の動向 (2000年7月~12月)	野村 亜紀子/神山 哲也
	米国年金業界の動向 (2000年7月~12月)	片山 英治
コーポレート・ファイナンス	米国のDIPファイナンスとわが国における普及への課題	岩谷 賢伸
個人マーケット	米国のシニア向けファイナンシャル・プランニング - 「リタイアメント・マネジメント」の時代-	野村 亜紀子/神山 哲也

2001年夏号 (Vol. 5 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	証券市場活性化へ向けての税制改革 - 個人投資家の参加促進をめざして-	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国における上場投資信託 (ETF) 市場整備の動き	大崎 貞和
	短期社債償還法の制定 - 可能となったCPのペーパーレス化-	大崎 貞和
	相次ぐ欧州取引所の株式公開	落合 大輔
金融・証券規制動向	銀行の株式保有規制について	淵田 康之
	証券アナリストをめぐる議論	平松 那須加
電子金融・証券取引	米国における証券決済T+1化へ向けての進展	片山 謙
金融機関経営	金融機関のリスク情報に関する情報開示について	飯村 慎一
	わが国主要生命保険会社の2000年度決算の概要	漆畑 春彦
	生命保険経営をめぐる問題の検討について - 金融審議会第二部会・中間報告書の概要と解説-	漆畑 春彦
アセット・マネジメント	成立した確定拠出年金法と米国からの示唆 - 企業型年金における運用商品の選定を中心に-	橋本 基美/野村 亜紀子
	企業年金の再編を促す確定給付企業年金法の制定	橋本 基美
	米国の投信手数料をめぐる最近の動向 - 販売関連手数料を中心に-	野村 亜紀子
	英国機関投資家運用の問題点 - マイナス報告書の要点-	落合 大輔
コーポレート・ファイナンス	CMBS市場の現状とわが国における将来性	関 雄太
	金庫株解禁と単元株制度の導入	橋本 基美
個人マーケット	積極化するドイツ個人投資家の証券投資	落合 大輔
アジア・マーケット	マレーシアの資本市場育成10ヶ年計画	銭谷 馨

2001年秋号 (Vol. 5 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	証券市場監督体制のあるべき姿	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	不良債権問題を巡る動向とわが国金融の展望	淵田 康之
	わが国PF事業の展開と資本市場活用の可能性	岩谷 賢伸
	注目集まる個別株先物	落合 大輔
	米国におけるインフレ連動債についての議論	藤木 宣行
金融・証券規制動向	米国の投資信託の保有銘柄開示をめぐる最近の動向	野村 亜紀子
	BIS規制の見直し - 銀行の株式保有の扱いについて-	淵田 康之
	欧州証券委員会 (ESC) の創設	平松 那須加
電子金融・証券取引	改善されたわが国における目論見書等の電子交付制度	大崎 貞和
	正念場を迎える欧州オンライン証券会社	平松 那須加
金融機関経営	ドイツ銀行によるスカダー買収	落合 大輔
アセット・マネジメント	「機関投資家化」が期待されるわが国の非営利団体	片山 英治
	米国の教育資金向け税制優遇 - 資産運用業界における関心の高まり-	野村 亜紀子
	米国投資信託の動向 (2001年1月~6月)	片山 謙
	米国年金プランをめぐる最近の動向 (2001年上半年)	銭谷 馨/野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	活発化し始めたわが国MBOの現状と課題	関 雄太/岩谷 賢伸
	急増する民事再生手続きの申立てと債権者の地位	岩谷 賢伸
個人マーケット	ベイオフ解禁と預金保険制度	杉岡 登志夫/銭谷 馨/落合 大輔
	わが国における証券税制見直しのインパクト	杉岡 登志夫
	ファミリー・オフィスに注目する欧州プライベート・バンク	林 宏美
アジア・マーケット	香港政府による上場投資信託 (ETF) の組成	銭谷 馨

2002年冬号 (Vol. 5 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	マネーフローの歴史的变化と金融ビジネスの方向性 - 求められるバリュエーションのディシプリン	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ローンの流通市場整備の動き	藤木 宣行
	エンロンの破綻と米国資本市場の課題	淵田 康之
	ユーロネクストによるL I F F E買収	落合 大輔
金融・証券規制動向	英国の学校における投資教育 - Excellence and Accessプロジェクトが目指すもの -	林 宏美
	株主重視経営への転換を促す2001年秋の商法改正	橋本 基美
	新DIS規制における証券化等の取扱いについて	飯村 慎一
金融機関経営	総合化を志向する米国の金融機関	沼田 優子
	変貌する米国の公的住宅金融機関	飯村 慎一
アセット・マネジメント	わが国主要生命保険会社の2001年度上半期報告について	漆畑 春彦
	米国のMMF (マネー・マーケット・ファンド) とその規制	大崎 貞和/平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	株式投資単位引下げの効果	大崎 貞和/平松 那須加
	米国企業における自社株プットオプションの活用	関 雄太
個人マーケット	米国で定着するダッチ・オークション方式の自社株公開買付	岩谷 賢伸
	わが国の事業承継における相続税の問題点	杉岡 登志夫
アジア・マーケット	香港のベンチャー証券取引所、GEMの現状	小橋 亜由美
	個人投資家の育成を図るシンガポール	銭谷 馨

2002年春号 (Vol. 5 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	商法改正とコーポレート・ガバナンスのあり方	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における格付け会社を巡る議論について	淵田 康之
	証券決済システム改革法案について	野村 亜紀子
	証券決済改革に挑む米国証券会社の課題と対応	小橋 亜由美
金融・証券規制動向	新たな段階に入った米国の証券決済T+1化 - 資産運用会社の対応課題を中心に -	片山 謙
	世界的に注目される四半期開示制度	平松 那須加
	機関投資家の最良執行義務と発注管理 - 米国アナリスト協会のガイドライン案 -	大崎 貞和
金融機関経営	躍進する米国の中堅銀行	飯村 慎一
	2001年度の欧米主要投資銀行の動向	落合 大輔
アセット・マネジメント	拡大する欧州のプライベート・エクイティ投資と米国の動向	関 雄太
	小規模自治体の効率的な公金運用に向けて	銭谷 馨
	2001年の米国年金プラン・投資信託をめぐる動向	銭谷 馨
	米国資産運用会社の内部統制とSAS70	神山 哲也
	欧州アセット・マネジメント会社に対する自己資本規制	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	日本企業におけるデット・エクイティ・スワップ (債務の株式化)	関 雄太
	「戦略的非公開化」という選択肢	岩谷 賢伸
個人マーケット	米国の企業結合会計変更とその影響	藤木 宣行
	拡大するセパレート・マネージド・アカウント - 運用アドバイスを強化する米国証券会社 -	杉岡 登志夫

2002年夏号 (Vol. 6 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	金融の将来ビジョンを考える	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国地方債市場の現状と課題	藤木 宣行
	二極化に向かう欧州の証券決済機関 - ユーロクリアとクレストの合併発表 -	野村 亜紀子/小橋 亜由美
金融・証券規制動向	米国における不正会計疑惑とSECによる制度改革提案	大崎 貞和
	米国における証券アナリストをめぐる規制の見直し	平松 那須加
	自主規制機能への純化を進める全米証券業協会 (NASD) - アメリカン証券取引所売却をめぐる動き -	大崎 貞和/吉永 秀樹
金融機関経営	主要生命保険会社の2001年度決算の概要 - 保有株式の下落を受けて財務体質の強化を推進 -	野村証券金融研究所 鎌田 良彦/倉井 新三
	米国銀行産業の構造変化と銀行合併・統合について	飯村 慎一
	歴史的な戦略転換で攻勢を仕掛けるチャールズ・シュワブ	飯村 慎一
アセット・マネジメント	海外上場取引所の業績及び収益構成の現状	落合 大輔/吉永 秀樹
	機関投資家の資産運用と不動産投資信託	関 雄太
コーポレート・ファイナンス	在り方が問い直される米国ストックオプション	岩谷 賢伸
	米国におけるコーポレート・ガバナンスに関する上場規制の見直し	橋本 基美
個人マーケット	ペイオフ凍結解除前後の個人金融資産動向	銭谷 馨
	米国個人金融資産動向検証の試み - 1980年代後半の金融危機時における家計の投資行動 -	杉岡 登志夫
	英国の学校における起業教育の実態と展望	林 宏美

2002年秋号 (Vol. 6 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	「エンロン後」の米国資本市場改革を検証する	淵田 康之/大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	ナスダックの日本撤退とその影響	大崎 貞和
	ノイア・マルクトの廃止を決めたドイツ取引所	林 宏美
金融・証券規制動向	米国金融機関のエンロン破綻への関与をめぐる議会公聴会	野村 亜紀子
	金融機関のオペレーショナル・リスクに対する国際的な規制監督の動向について	小橋 亜由美
電子金融・証券取引	STP化優先に転じた米国証券決済改革	小橋 亜由美
金融機関経営	信用金庫の再編を巡る最近の動き	藤木 宣行
	銀行サービスを強化するメリル・リンチ	沼田 優子
アセット・マネジメント	マンハッタンに登場したワシントン・ミューチュアル	飯村 慎一
	個人投資家層に広がるヘッジファンド投資	関 雄太
	英国におけるヘッジファンドの販売規制をめぐる議論 - 金融サービス庁の提案 -	野村 亜紀子/平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	急成長後の米国変額年金市場	井上 武
	コーポレート・ガバナンス・レーティング	橋本 基美
	エコノミック・デリバティブズ	淵田 康之
個人マーケット	日米における株式併合の現状とその効果	岩谷 賢伸
	わが国におけるエンジェル投資の課題	杉岡 登志夫
アジア・マーケット	英国個人向け金融商品市場の問題点 - サンドラー・レビュー "Medium and Long-Term Retail Savings in the UK" のポイント -	林 宏美
	汎アジア証券取引所をめざすブルネイ証券取引所	銭谷 馨

2003年冬号 (Vol. 6 No. 3)

※在庫なし

オピニオン	金融所得一元課税への第一歩となる税制改正	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	わが国におけるストリップスの導入	藤木 宣行
	進展する米国企業改革法下の規則整備	平松 那須加/大崎 貞和
金融・証券規制動向	レギュレーションFD違反に問われた初の事例	大崎 貞和
	アナリストの中立性問題をめぐる包括的和解案の発表	平松 那須加
	米国の金融機関監督に関する議会公聴会について	野村 亜紀子
電子金融・証券取引	EU投資サービス指令 (ISD) 改正案について	大崎 貞和
	英国における空売り規制の見直し	林 宏美
	進展する企業財務情報の電子化 -XBRLがもたらすストレート・スルー・リポーティング (STR) 時代-	淵田 康之
アセット・マネジメント	米国運用会社に求められる議決権行使情報の開示	橋本 基美
	米国ETFs市場を巡る最近の動き	安島 徹
コーポレート・ファイナンス	欧州におけるコーポレートガバナンスの潮流と日本企業	関 雄太
アジア・マーケット	中国証券市場の外国資本への開放	井上 武

2003年春号 (Vol. 6 No. 4)

※在庫なし

オピニオン	産業再生と金融資本市場	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	注目が高まる米国の独立系リサーチ会社	平松 那須加
	英国における社外取締役の役割 -コーポレート・ガバナンスに関する「ヒッグス報告書」について-	橋本 基美
	産業再生機構について	小橋 亜由美
金融・証券規制動向	産業再生の新たな枠組み -産業再生法の包括的な改正と狙い-	関 雄太
	変貌する米国の株式店頭市場 -OTCブリティン・ボードの取引所市場化-	大崎 貞和
	証券仲介業制度や取引所制度改革をめぐる証取法改正案	大崎 貞和
	米国の配当二重課税撤廃案について	野村 亜紀子/杉岡 登志夫
金融機関経営	欧州主要取引所の市場区分見直し	岩谷 賢伸
	英国における証券アナリストをめぐる規制の見直し	林 宏美
	中小・地域金融機関の今後のあり方について	淵田 康之
	保険の時価会計とディスクロージャーの強化	井上 武
アセット・マネジメント	バンク・オブ・ニューヨークによるパーシング買収について	安達 毅
	ワコビアとブルデンシャルがリテール証券部門の統合を発表	飯村 慎一
	生保の健全性基準の運用を修正する英FSA	林 宏美/井上 武
	公表された厚生年金基金連合会の株主議決権行使基準	橋本 基美
個人マーケット	外国人株主によるわが国企業への議決権行使	岩谷 賢伸
	海外資産運用会社のM&A動向	胡田 聡司
	わが国における学校債の発行・普及に向けた課題	片山 英治
	米国のトラスト型優先証券市場	藤木 宣行
アジア・マーケット	米国における特別目的事業体 (SPE) を巡る会計基準の見直し	安達 毅
	わが国における相続・贈与税一体化の影響	杉岡 登志夫
	注目されるデフレ経済下での個人の金融資産選択	銭谷 馨
	香港取引所の上場監督機能をめぐる議論	井上 武

2003年夏号 (Vol. 7 No. 1)

※在庫なし

オピニオン	企業改革 -日米の格差を考へる-	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	EUにおける会社法改革の行動計画	大崎 貞和
	成立した米国アナリスト問題の和解	平松 那須加
	米国における新BIS規制の適用を巡る論議について	飯村 慎一
金融・証券規制動向	米国のIPO手続きをめぐる諮問委員会報告書について	野村 亜紀子
	EUにおけるディスクロージャー制度統一の動き -継続開示義務の統一に関する指令案を中心に-	大崎 貞和
金融機関経営	住宅金融公庫法の改正によって変わる住宅ローン・ビジネス	井上 武
	主要生命保険会社の2002年度決算の概要 -保有株式下落のインパクトが大きい-	野村證券金融研究所 鎌田 良彦
	わが国における信用リスク移転取引の現状と課題	安達 毅
	メリル・リンチの中小企業向けサービス戦略	沼田 優子
アセット・マネジメント	拡大する米国金融機関の住宅ローン・ビジネス	飯村 慎一
	大きな戦略転換を試みるナスダック	小橋 亜由美
	OMIによるHEX買収提案 -汎北欧証券取引所の設立構想-	林 宏美
	コミッション・リキャプチャーとその問題点	大崎 貞和/胡田 聡司
コーポレート・ファイナンス	英国における株式売買委託手数料見直しの動き -公表されたFSAのコンサルテーション・ペーパー-	林 宏美
	米国401 (k) プランの加入者教育の新潮流	野村 亜紀子
	米国における公務員向け確定拠出型年金制度	片山 英治
個人マーケット	わが国における四半期情報開示	元村 正樹
アジア・マーケット	1,400兆円を割り込むわが国個人金融資産	小橋 亜由美
	進展するシンガポール取引所と豪州取引所の相互取引リンク	橋本 基美

2003年秋号 (Vol. 7 No. 2)

※在庫なし

オピニオン	取引所市場制度の再検討をめぐって	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	動き出したわが国の四半期情報開示	元村 正樹
	ニューヨーク証券取引所のガバナンス改革をめぐる動き	関 雄太
	米国社債市場で高まるボンドIRへの期待	岩谷 賢伸/平松 那須加
金融・証券規制動向	内部統制から事業リスク管理へ -ートレッドウェイ委員会組織委員会 (COSS) の報告書案-	野村 亜紀子
	進展する欧州における証券アナリスト規制の見直し	林 宏美
電子金融・証券取引	EUにおける目録見書統一指令の採択	大崎 貞和
	進展するXBRLを利用した財務情報の電子化	淵田 康之
金融機関経営	チャールズ・シュワブの個人顧客拡大策	沼田 優子
アセット・マネジメント	投資信託の裁定取引によって注目される基準価額問題	胡田 聡司/大原 啓一
	米国におけるプライベート・エクイティ・ファンドの構造	安達 毅
	証券会社に利益相反防止を求める米国公務員年金基金	平松 那須加
コーポレート・ファイナンス	ゼネラルモーターズ社の社債発行と年金問題	胡田 聡司
	株主との対話を促す英国コーポレート・ガバナンスの改訂統合規範	橋本 基美
個人マーケット	欧州の郵便局における投資信託販売の状況	関 雄太/林 宏美

2004年冬号 (Vol. 7 No. 3)

※在庫なし

オビニオン	証券仲介業制度の課題と展望	大崎 貞和
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における銀行のタイミング問題を巡る動向	淵田 康之
	米国における投信取引規制見直しの動き	大原 啓一
金融・証券規制動向	米国の新たな空売り規制について	関 雄太
	株主による取締役候補者の指名を容易にする米国SEC	平松 那須加
	進展する英国におけるアナリスト規制見直しの動き	林 宏美
金融機関経営	ニューヨーク証券取引所の新たな統治機構とスペシャリスト問題	関 雄太
アセット・マネジメント	米国における投資信託の広告規制の改正について	大原 啓一/野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	奨励金引き上げによる従業員持株会の活用を考える	元村 正樹
	米国における株式報酬制度の行方 -ストックオプションは衰退するの-	岩谷 賢伸
個人マーケット	拡大する米国の高等教育資金積立プラン	野村 亜紀子
アジア・マーケット	市場開放段階に移行するマレーシアの資本市場改革	橋本 基美

2004年春号 (Vol. 7 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	景気回復と金融構造改革の方向性	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	決済用預金保護措置の問題点	淵田 康之
	レギュレーションNMS提案について -米国における株式市場規制見直しの動き-	大崎 貞和
金融・証券規制動向	米国SECのMD&A開示に関する新ガイダンス	田中(平松) 那須加
	米国における投資信託に関する規則整備	大原 啓一
	アナリスト規制の適用範囲を拡大する英国金融サービス機構	久保田(林) 宏美
金融機関経営	投信販売をめぐるインセンティブ・スキームの問題点 -米国における代行者手数料 (12b-1) 規制見直しの動き-	大崎 貞和/大原 啓一
	米国の金融先物・オプション取引所を巡る最近の動き	小橋 亜由美
アセット・マネジメント	「ローン総合口座」を導入したメルル・リンチ	沼田 優子
	IDMのキャッシュ・バランス・プランをめぐる判決	小堀(野村) 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	わが国企業の四半期業績情報開示状況	元村 正樹/大原 啓一
	ストックオプションの費用計上を義務付けるFASB新会計基準案	岩谷 賢伸
個人マーケット	確定拠出年金の拠出限度額引き上げは十分か	小堀(野村) 亜紀子
アジア・マーケット	上場制度を見直す中国株式市場	井上 武

2004年夏号 (Vol. 8 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	ポスト金融再生	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	市場の基盤整備を図る改正証取法の成立	大崎 貞和
	改訂されたOECDコーポレート・ガバナンス原則	神山 哲也
	改正されたEU投資サービス指令(ISD)	大崎 貞和
金融・証券規制動向	わが国でも整備が進む証券アナリスト規制	田中(平松) 那須加
	米国における業務継続計画 (BCP) の制度化	大崎 貞和
	銀行の証券登録をめぐる米国SECの規則案	小堀(野村) 亜紀子
金融機関経営	貸出債権の市場取引拡大のための制度的対応について	淵田 康之
アセット・マネジメント	証券業務を強化するウェルス・ファーゴーストロングの買収を中心に -	沼田 優子
	本格化する英国のリテール金融ビジネス強化	久保田(林) 宏美
	米国資産運用業界におけるアウトソーシング・ビジネス	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	欧米で広がる個人向け社債投資プラットフォーム	岩谷 賢伸
	米国における営利大学の実態について	片山 英治
個人マーケット	英国の証券投資優遇税制	小橋 亜由美
	英国の貯蓄推進政策とチャイルド・トラスト・ファンド	田中(平松) 那須加
アジア・マーケット	中国版ナスダック市場構想のスタート	井上 武

2004年秋号 (Vol. 8 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	メガバンクの巨大化と複雑化 -期待と懸念-	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニューヨーク証券取引所のハイブリッド市場構想	大崎 貞和
	米国におけるヘッジファンド規制の動き	瀧 俊雄
	SECのストラテジック・プラン -予防型行政とITへの取り組み-	淵田 康之
金融・証券規制動向	欧州における金融コングロマリット規制	神山 哲也
	米国地方債市場における情報開示	大崎 貞和
	米国ウォール街で始まった独立系リサーチの配布	田中(平松) 那須加
金融機関経営	米国における金融グループの個人情報共有規制	田中(平松) 那須加
	サンタンデールによるアビー・ナショナルの買収提案	久保田(林) 宏美
	多様化する米国の資産管理型サービス	沼田 優子
アセット・マネジメント	米国401(k)プランのマネージド・アカウントについて	小堀(野村) 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	アセットクラスとして注目を集める米国レバレッジド・ローン	関 雄太
	個人マーケット	米国プッシュ政権の新しい資産形成制度構想

2005年冬号 (Vol. 8 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	金融仲介の新しい形を育むために -ポストバンク時代への展望-	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	金融改革プログラムについて	淵田 康之
金融・証券規制動向	米国SECのディスクロージャー制度化企画提案 レギュレーションNMSIに関する修正提案 米国証券市場における自主規制見直しの動き	大崎 貞和 大崎 貞和 大崎 貞和
金融機関経営	空売り価格規制の広範な緩和を視野に入れるSEC 米国SECのIPO銘柄割り当てに関する規則改正案 上場企業の情報開示に関するEU指令の採択 証券化時代の住宅ローン・ビジネス 地域金融機関の現状と課題 -地域における共存・共栄モデルは可能か- 欧州証券取引所の再編を巡る最近の動き	関 雄太 野村 亜紀子 大崎 貞和 井上 武 濱田 隆徳 林 宏美
アセット・マネジメント	米国資産運用業界におけるサブアドバイザーの活用	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	公表されたエンタープライズ・リスク・マネジメント (ERM) の統合的枠組み	野村 亜紀子
個人マーケット	米国企業経営者向けの多様な「自主株管理サービス」	沼田 優子
アジア・マーケット	中国航空油料の経営破たんとシンガポール市場の試練	瀧 俊雄

2005年春号 (Vol. 8 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	市場規律が機能する金融システムを目指して	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニッポン放送をめぐる経営支配権争奪と資本市場法制	大崎 貞和
金融・証券規制動向	グリーンシート制度の見直しとその問題点 ファニーメイの会計不正問題とGSE改革の展望	大崎 貞和 関 雄太
金融機関経営	地域経済に貢献する金融と新たなアクションプログラムについて 中小企業における事業承継問題と金融機関経営 米国金融コングロマリットによる資本再配分の動き 欧州単一金融市場とナショナル・チャンピオン チャールズ・シュワブのNYSE会員権返上をめぐる 会員組織へと逆戻りしたアメリカン証券取引所	淵田 康之 濱田 隆徳 沼田 優子 林 宏美 大崎 貞和 大崎 貞和
アセット・マネジメント	始動する米国ブッシュ政権の公的年金制度改革 米国確定給付型企業年金の直面する課題 英米で進むソフトダラー規制 フィナンシャルアドバイザー経由の販売で急拡大するアメリカン・ファンズ	野村 亜紀子 野村 亜紀子 神山 哲也 関 雄太
個人マーケット	英国で導入されたステークホルダー商品	林 宏美
アジア・マーケット	中国における国有企業改革-急がれる民営化に向けての環境整備- 中国証券市場への外資の進出 韓国取引所の誕生	関 志雄 井上 武 瀧 俊雄

2005年夏号 (Vol. 9 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	投資サービス法に向けて	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ニューヨーク証券取引所の株式会社化と自主規制 米国SECの予防型監視行政 ディスクロージャー充実のための利用者満足度調査	大崎 貞和 大崎 貞和 淵田 康之
金融・証券規制動向	米国の格付機関の規制をめぐる最近の議論 シンジケートローン市場の拡大と証券規制	野村 亜紀子 淵田 康之
金融機関経営	バンク・オブ・アメリカの成長戦略 業界再編に動く米国のオンライン証券会社 英国におけるダイレクト損害保険の実態 米国クレジット・カード業界再編の動き	関 雄太 大崎 貞和 林 宏美 沼田 優子
アセット・マネジメント	シティグループ、資産運用部門の売却を発表 個人投資家の資産運用への活用がすすむ米国ETF 米国の最大手投信運用会社の順位逆転	沼田 優子 関 雄太 野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	米国SECの年金コンサルタントに関する調査報告	野村 亜紀子
個人マーケット	買収防衛策を巡る米国機関投資家の見方 米国の富裕層と財団：オルタナティブ投資に対する見方	神山 哲也 関 雄太
アジア・マーケット	アジア債券市場育成を巡るこれまでの経緯および近時の動向について 本格化する中国上場企業の非流通株問題の解決 韓国における外国人投資家への課税強化と金融ハブ構想を巡る動き タイの為替・資本取引規制を巡る最近の動き	浦出 隆行 井上 武 浦出 隆行 浦出 隆行

2005年秋号 (Vol. 9 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	問われるファイナンシャル・ゲートキーパーの役割	淵田 康之
金融・資本市場改革の潮流	投資サービス法をめぐる若干の論点について 村上ファンドによる大証株取得とその波紋 CDS・CDO市場の急拡大と信用リスク取引を巡る議論	大崎 貞和 大崎 貞和 関 雄太
金融・証券規制動向	ファイナンシャル・ゲートキーパー規制の論理と日本の課題 残高手数料型証券口座の顧客適合性を巡る議論 レギュレーションFD違反をめぐるSECの主張を退けた地裁決定 英国のリテール向け投資商品に対するソフトダラー規制	淵田 康之 沼田 優子 野村 亜紀子 神山 哲也
金融機関経営	パーセル銀行監督委員会による銀行ガバナンス原則の見直し作業 ジュリアス・ペアによるUBS子会社の買収	岩井 浩一 神山 哲也
アセット・マネジメント	コモディティETFの開発と米国ETF市場の多様化 主たる企業年金となった米国401(k)プランの課題と対応 公表された欧州投資信託市場に関するグリーン・ペーパー	関 雄太 野村 亜紀子 林 宏美
コーポレート・ファイナンス	「非公開化」の意義と問題点 ISSIによるIRRRCの議決権行使関連ビジネス買収	大崎 貞和 瀧 俊雄
個人マーケット	日米ファイナンシャル・プランナーの実態と制度比較	沼田 優子/淵田 康之
アジア・マーケット	アジア域内金融センターの条件と韓国金融ハブ構想	浦出 隆行

フォーカス	投資の時代へ	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	投資サービス法に関する金融審議会第一部会報告について	淵田 康之
金融・証券規制動向	株券大量保有報告書のあり方をめぐって	大崎 貞和
	委任状勧誘におけるインターネット活用を促す米国SECの提案	大崎 貞和
	米国証券会社の投資アドバイスマネジメント業務を巡る議論	沼田 優子
金融機関経営	1990年代中盤以降の米銀行動向の特徴	岩井 浩一
	再評価されるチャールズ・シュワブ	関 雄太
	レフコ事件が提起した問題	関 雄太
	英スタンダード・ライフの株式会社化	岩井 浩一
	郵便貯金銀行を設立するフランス郵便局	林 宏美
	業容を拡大するドイツの郵便貯金銀行ポストバンク	林 宏美
アセット・マネジメント	米国におけるソフトダラーを巡る動き	神山 哲也
	取引所における株式売買仕法の多様化	井上 武
	個人型確定拠出年金の課題—米国IRAの発展からの示唆—	野村 亜紀子
	投資銀行グループによる投資アイデア・プラットフォーム	神山 哲也
	英国における公的年金改革	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	米国公開企業によるESOPの活用とわが国への示唆	野村 亜紀子
個人マーケット	郵便局における投資信託販売の開始	瀧 俊雄
アジア・マーケット	拡大するシンガポールのプライベートバンキング市場	浦出 隆行

2006年春号 (Vol. 9 No. 4)

フォーカス	金融サービス業の今後のトレンドと対応 —確実な変化と不確実なチャレンジ—	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ライブドア・ショック」と日本の株式市場の課題	大崎 貞和
	欧米における取引所の再編を巡る動き	神山 哲也
金融・証券規制動向	金融商品取引法案のポイント—投資家保護のための横断的法制—	小立 敬
	米国SECの法人に対する民事制裁金の考え方	野村 亜紀子
金融機関経営	米国の銀行サービスにおける製販分離の現状	沼田 優子
	変容する米国証券会社	沼田 優子
	生命保険市場のマルチチャネル化と年金事業の拡大	井上 武
アセット・マネジメント	新たな収益機会の獲得が課題となるヘッジファンド	関 雄太
	ブラックロックと資産運用部門を統合するメリル・リンチ	関 雄太
コーポレート・ファイナンス	米国におけるレバレッジドESOPの事業承継への活用	野村 亜紀子
個人マーケット	米国における投信マーケティングの潮流とホールセラー	関 雄太
アジア・マーケット	投資効率の向上を目指す中国—カギとなる民営化を軸とする企業と金融改革	関 志雄

2006年夏号 (Vol. 10 No. 1)

フォーカス	証券市場のクオリティ向上のために	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	村上ファンド事件と今後のファンド規制のあり方	大崎 貞和
	ユーロネクストとの経営統合を目指すNYSEグループとドイツ取引所	神山 哲也
	成立した行政改革推進法と政策金融改革	林 宏美
金融・証券規制動向	企業規模に応じた証券法規制を模索する米国SEC	小立 敬
	SECのヘッジファンド規則に対する無効判決	大崎 貞和
	米国における内部統制監査制度見直しの動き	大崎 貞和
	英国におけるコミッションのアンバンドリングを巡る状況	神山 哲也
金融機関経営	地域金融機関として健闘するスペインの貯蓄銀行	林 宏美
アセット・マネジメント	アセット・クラスとして拡大するインフラストラクチャーへの投資	瀧 俊雄
	わが国確定拠出年金市場の将来展望	野村 亜紀子
	米国機関投資家の不動産投資と私募不動産ファンド	関 雄太
	イノベーションが続く米国ETF市場	関 雄太
	米国の投信手数料体系の多様性について	野村 亜紀子
個人マーケット	米国で急拡大を遂げたライフサイクルファンド	長島 亮
	資産から見るバブルと「失われた10年」	宮本 佐知子
アジア・マーケット	中国・郵政貯蓄銀行設立に向けた動きについて	関根 栄一
	中国における非居住者人民元建債券（バング債）市場の現状と課題	関根 栄一
	未完の人民元改革 —課題となる対外不均衡の是正—	関 志雄
	金融面からみた東アジア共同体構想	浦出 隆行

2006年秋号 (Vol. 10 No. 2)

フォーカス	経済に資する金融・資本市場とは？	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	米国の配当・キャピタルゲイン減税の期限延長について	野村 亜紀子
	日本における株式夜間取引PTSの意義と課題	大崎 貞和
金融・証券規制動向	動き始めた中国の対外証券投資	関根 栄一
	EUにおける法定監査指令の発効	小立 敬
	域内の金融機関統合を促すEU委員会	大崎 貞和
電子金融・証券取引	NYSEグループの経営戦略とNYSEアカ取引所	大崎 貞和
	欧州における清算・決済機関を巡る動き	神山 哲也
金融機関経営	スペイン・ハンデルスバンク —「支店こそが銀行」：分権化経営からの示唆—	濱田 隆徳/岩井 浩一
	イタリア版メガ・バンクの誕生と欧州における金融再編の活発化	神山 哲也
アセット・マネジメント	急成長する中国の資産運用業界	井上 武
	自助努力を促す中国の年金制度改革	関根 栄一
	米国の企業年金改革法について	野村 亜紀子
	シカゴマーカンタイル取引所で始まった住宅価格指数先物取引	関 雄太
コーポレートファイナンス	注目を集めるバイアウト・ファンドの上場	岩谷 賢伸
	米国のストック・オプションに関する不正操作問題	小立 敬
個人マーケット	遺産相続と家計資産	宮本 佐知子
	米国におけるファイナンシャルプランニングツールの発展	長島 亮
アジア・マーケット	中国証券業の再編	神宮 健/李 粹蓉
	急がれる市場経済化のための法整備 —高まる企業破産法、独占禁止法、物権法への期待—	関 志雄
	国有企業は誰のものか —コーポレート・ガバナンスを確立させるために—	関 志雄
	拡大するイスラム金融とアジア市場への意義	浦出 隆行

2007年冬号 (Vol. 10 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	再論 日本市場の競争力と国際金融センター構想	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	米国における内部統制報告制度の見直し—日本における実施基準との比較を中心に—	小立 敬
	米国の地方債市場から得られる日本への示唆—発展の鍵を握る家計と投資信託—	井潟 正彦/沼田 優子/ 三宅 裕樹
金融・証券規制動向	EU金融商品市場指令の欧州資本市場への影響	神山 哲也
	定着する証券取引法の課徴金制度	大崎 真和
	米国証券市場における自主規制機関の再編	大崎 真和
	米国資本市場の競争力低下と規制改革を巡る議論—資本市場規制に関する委員会中間報告—	関 雄太/岩谷 賢伸
	米国における格付け機関改革法の成立	小立 敬
	米国における高齢投資家保護の取組み	長島 亮
電子金融・証券取引	ASEANにおける市場間連携の動きと今後の課題	浦出 隆行
	米国株式市場間競争のもう一つの側面	井上 武
	収益基盤の多様化を図るナスダック	林 宏美
金融機関経営	分権化と集権化を同時追求するオランダの地域金融機関ラオバンク・グループ	林 宏美
	バンク・オブ・ニューヨーク・メロンの誕生	関 雄太
アセット・マネジメント	郵便局による投資信託販売と銀行窓販の現状	瀧 俊雄
	商品ラインアップ合理化の手段として活用される米国の投信併合	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国バイアウト・ファンドの興隆と変貌	岩谷 賢伸
	再編が続く議決権行使関連ビジネス	瀧 俊雄
個人マーケット	教育費を誰がどう負担するのか?—投資効果が不確実な中で求められる金融サービスの活用—	宮本 佐知子
アジア・マーケット	中国：本格化する保険会社の対外証券投資	関根 栄一
	中国の企業会計・監査制度—新基準導入で企業情報開示の改善へ—	神宮 健/李 韓音

2007年春号 (Vol. 10 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	ローンは変わる・銀行は変わるか?	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	「21世紀の米国資本市場規制に関する委員会」が見た課題	関 雄太
	市場区分を導入した米国ピンクシート—英国AIMをモデルとした制度改革—	大崎 真和
	金融商品取引法が銀行に与える規制上の影響	小立 敬
	米国地方債の起債プロセス—わが国地方債に必要とされるインフラと専門的機能—	沼田 優子/三宅 裕樹
金融・証券規制動向	求められる課徴金制度の柔軟化	大崎 真和
	国際金融センターとしての地位低下を懸念するニューヨーク	関 雄太
	日興コーポリアル株の上場維持決定をめぐって	大崎 真和
金融機関経営	自治体向けファイナンス業務をグローバルに展開するデクシア	林 宏美
	証券仲介業の新潮流—情報技術が変質を促す米国の販売支援—	沼田 優子
	メリル・リンチがファースト・リパブリック・バンクを買収	沼田 優子
アセット・マネジメント	米国で新たな株式運用戦略として注目を集める「130/30戦略」	長島 亮
	残高10兆ドルの太台に乗った米国投資信託	井潟 正彦/岩井 浩一
コーポレートファイナンス	欧州無議決権優先株の現状とわが国への示唆	岩谷 賢伸/神山 哲也
	ブラックストーンによるエクイティ・オフィス買収とREITの非公開化	関 雄太
個人マーケット	注目が高まる米国の医療積立口座 (HSA)	野村 亜紀子
	家計資産選択と不動産—地価反転局面入りかもたらす影響を地域特性から考える—	宮本 佐知子

2007年夏号 (Vol. 11 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	米欧金融資本市場統合への機運	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	ブルドックソースによる買収防衛策の発動	大崎 真和
	英国における年金バイアウト・ビジネスの現状	神山 哲也
	ABNアムロ買収提案に見る欧州金融機関のクロスボーダーM&A	林 宏美
	注目を集める長生きリスクと米国金融サービスの 변화	長島 亮
金融・証券規制動向	空売り価格規制の撤廃を決めたSEC	関 雄太
	ベター・レギュレーション—英仏金融監督当局におけるより良い規制環境の模索—	小立 敬
	投資ファンドに対する規制のあり方	大崎 真和
	一株—議決権原則は貫徹されるべきか—欧州委員会による「EU上場企業の資本と支配の均整」にかなする調査報告	岩谷 賢伸
金融機関経営	拡大する米国の証券担保ローン	沼田 優子
	米国学生ローン市場の巨人：サリーメイの買収	宮本 佐知子
	統合に合意したワコピア証券とAGエドワーズ	関 雄太
アセット・マネジメント	民間の自助努力が強調されたOECD年金報告	野村 亜紀子
	米国401(k) プランの手数料をめぐる議論	野村 亜紀子
	米国地方債ファンド市場の現状—民間資金を引き付ける市場インフラとしての可能性	沼田 優子/三宅 裕樹
	欧米機関投資家の注目を集める森林投資	関 雄太
コーポレートファイナンス	エクイティ・スワップ、貸株取引を用いた議決権の取得と持分の隠蔽	岩谷 賢伸
	上場を果たしたブラックストーン	岩谷 賢伸
個人マーケット	家計金融資産の活用を考える上での視点—移転が進むパブルのメリット—	宮本 佐知子
	個人のリスクコントロールを考える上での視点—個人が抱えるリスクの増大と資本市場の役割—	宮本 佐知子
アジア・マーケット	域内金融統合を推進するASEAN財務大臣会議の最新動向	関根 栄一

2007年秋号 (Vol. 11 No. 2)

※在庫なし

フォーカス	サブプライム問題の教訓	淵田 康之
金融・資本市場制度改革の潮流	サブプライム問題からABCP問題へ	関 雄太
	新たな自主規制機関FINRAの誕生	関 雄太
	わが国地方債市場のインフラ整備の現状と展望	井潟 正彦/三宅 裕樹
金融・証券規制動向	地銀の合併・経営統合と独占禁止法の考え方	小立 敬
	米国SECのファンド規制に関する新規制	大崎 真和
電子金融・証券取引	経営統合に向かうナスダックとOMX—加速する世界的な取引所再編—	大崎 真和
金融機関経営	個別行ブランドを重視する欧州の広域地域金融機関—ポプラーレ銀行 (スペイン) の事例—	林 宏美
	ノーザン・ロックへの取り付けとその影響	井上 武
	独立系アドバイザーの拡大により成長を遂げるチャールズ・シュワブ	長島 亮
	ABNアムロ買収はRBS連合案で決着	林 宏美
	米国大学教育費削減法の施行とサリーメイ買収案の行方	宮本 佐知子
アセット・マネジメント	「石油から金融資産へ」—ノルウェーの公的年金基金を巡る改革とガバナンス—	関根 栄一
	カナダの公的年金ガバナンス—GPIBの現状と経緯—	野村 亜紀子
	スウェーデン公的年金のガバナンス	瀧 俊雄
	インド投資信託業界のガバナンス	神山 哲也
コーポレート・ファイナンス	米国規制144A証券市場において相次ぐ取引プラットフォームの開設	岩谷 賢伸
	米国アクティビスト・ファンドの実態と資本市場における役割	岩谷 賢伸
個人マーケット	富裕層の実像を探る	宮本 佐知子

2008年冬号 (Vol. 11 No. 3)

※在庫なし

フォーカス	投資信託のフロンティア	淵田 康之
金融・資本市場の潮流	台頭する国富ファンド	神山 哲也
	英国FSAにおけるプリンシプル・ベースの実践としての顧客本位原則の取り組み	小立 敬
金融・証券規制動向	東証の新市場構想と実現へ向けた制度改革の動き	大崎 真和
	米国のリタイアメント・インカムをめぐる動き：投資信託を使った解決策	野村 亜紀子
	地方財政健全化法施行令の制定	三宅 裕樹
	日本企業の買収防衛策における独立委員会の機能	大崎 真和
金融機関経営	IOSCOの東京コンファレンスとサブプライム問題への対応	小立 敬
	ドイツの連邦金融監督庁改革を巡る議論	齋田 温子
	シティグループの格下げと「スーパーシニア問題」	関 雄太
アセット・マネジメント	ドイツの州立銀行再編の動き	齋田 温子
	投資信託の目録見書制度を見直す米国SEC	野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	米国における国際株式ファンドへの資金流入とキャピタル・リサーチの躍進	岩井 浩一
	米国401(k)プランのデフォルト（初期設定）商品に関する規則改正	野村 亜紀子
	経営支配に影響を及ぼす第三者割当増資をめぐる動き	大崎 真和
	拡大する英国プライベート・エクイティ市場と規制改革	井上 武
	米国におけるSPACの活用を巡る議論	岩谷 賢伸

2008年春号 (Vol. 11 No. 4)

※在庫なし

フォーカス	官のマネーフロー改革の進展	淵田 康之
金融・資本市場の潮流	サブプライムローン問題の克服に挑む米国資本市場	関 雄太
	サブプライム問題と金融保証保険をめぐる動き	三宅 裕樹
金融・証券規制動向	ノーザン・ロックの国有化	井上 武
	大手SWFと相互協定を締結する米国	神山 哲也
	米国財務省が明らかにした金融規制改革の構想－競争力強化の観点からの規制構造改革の提示－	小立 敬
金融機関経営	米国における金融規制のあり方とプリンシプルの議論－ファイナンシャル・サービス・ラウンドテーブルの提言－	小立 敬
	進化し続ける米国の証券総合口座 カード編	沼田 優子
アセット・マネジメント	規模の拡大と多様化が進化するカバード・ボンド市場	林 宏美
	スウェーデン地方債市場から得られるわが国への示唆－効率的な運営に努めるスウェーデン地方金融公社－	三宅 裕樹/林 宏美
	わが国確定拠出年金の現状と課題	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国MMFの元本割れ懸念とその回避策－サブプライム問題以降の取組み事例－	岩井 浩一/三宅 裕樹
	世界第二の規模を誇るフランス投資信託市場	井上 武
	資産効率の向上に取り組む米国小売業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
個人マーケット	国内市場成熟の中で高水準のROEを保つ米国食品業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
	収益性の回復に挑む米国医薬品業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
	加速する相続に伴う個人金融資産の地域間移転－2015年までの地域別個人金融資産の展望－	宮本 佐知子
アジア・マーケット	ニーズ高まる教育資金ファイナンス－教育ローンと529プランの活用－	宮本 佐知子
	個人金融資産動向：2007年の回顧	瀧 俊雄
	「家計の金融行動に関する世論調査」に見る家計の資産選択	宮本 佐知子
	インドにおけるプライベート・エクイティ市場の現状	神山 哲也
	アジア・プライベート・エクイティ投資を活発化する米国機関投資家	岩谷 賢伸
	オーストラリアにおけるスーパー・アニュエーションの現状	神山 哲也

2008年夏号 (Vol. 12 No. 1)

※在庫なし

フォーカス	ブラック・スワンとニューロ・エコノミクスの示唆	淵田 康之
金融・資本市場の潮流	サブプライム問題と証券化商品の格付け－米国SECの格付け機関規制の見直しとその背景－	小立 敬
	米国銀行セクターの収益を圧迫するノンパフォーマンス資産問題	関 雄太
金融・証券規制動向	サブプライム問題を機に高まる時価会計をめぐる議論	井上 武
	空売り対策に乗り出したFSA	井上 武
金融機関経営	社債市場の透明性をめぐる米国の議論－TRACEの導入と今後の評価－	小立 敬
アセット・マネジメント	サブプライム問題の余波を受ける米国学生ローン市場	宮本 佐知子
自治体ファイナンス	公的年金積立金運用とマスメディア	野村 亜紀子
個人マーケット	フランスの地方自治体ファイナンスの実情－1980年代以降進展した地方分権改革－	林 宏美
	ドイツの地方債市場から得られるわが国への示唆	三宅 裕樹
アジア・マーケット	ドイツの従業員資本参加制度を巡る最近の動き	齋田 温子
	中国におけるプライベート・エクイティ市場の現状	神宮 健/神山 哲也
	中国の基金管理会社（QDII）による日本株の運用実態について	関根 栄一
	再び注目を集める外資系企業の中国国内上場について	関根 栄一

巻頭言	グローバル金融危機とアジア	淵田 康之
特集1：アジア	米国発金融危機の中国の株式市場への影響	関 志雄
	さらなる再編に向けて動く中国証券業界	神宮 健
	人民元オフショア市場の創設に向けた動き	関根 栄一
	販売力強化が課題の中国の外資系保険会社	関根 栄一
	人口移動と資金移動：中国の例	宮本 佐知子
	イスラム証券ビジネス 一マレーシア市場を中心にー	神山 哲也
	ドイツ銀行のアジア戦略	齋田 温子
	KPO (Knowledge Process Outsourcing) ーインドの頭脳を借りる米国金融サービス業者ー	沼田 優子
	タイの企業年金制度の現状と最近の動向	野村 亜紀子
	特集2：グローバル金融危機	問題資産買取プログラム (TARP) の実効性を巡る議論
金融システム救済に動き出す欧州各国政府		井上 武
ゴールドマン・サックス、モルガン・スタンレーの銀行持株会社化と監督規制のあり方		小立 敬
市場が活発でない場合の金融資産の公正価値測定を巡る議論		岩谷 賢伸
バンク・オブ・アメリカによるメリルリンチ買収		林 宏美
米国MMFの元本割れと信用回復に向けた緊急対策の実施		三宅 裕樹
ファニーメイ・フレディマックを巡る金融不安とGSE規制改革の動き		関 雄太/三宅 裕樹
オークション・レート証券市場をめぐる混乱と金融機関による買い戻しの動きについて		三宅 裕樹
新たな資金調達方法として米国で注目されるカバード・ボンド ー米国財務省が公表したベスト・プラクティスー		林 宏美
英国におけるM&Aに係る法規制と執行体制		神山 哲也
金融・証券規制動向	債券市場の透明性をめぐるEUの議論 ー金融商品市場指令 (MiFID) 上の取り扱いー	小立 敬
	金融機関経営	齋田 温子
アセット・マネジメント	欧州で活発化するマイクロファイナンス投資	岩谷 賢伸
	コーポレートファイナンス	瀧 俊雄
個人マーケット	自律的な変化を続けるデンマークの公的年金積立金運用組織 (ATP)	岩谷 賢伸/瀧 俊雄
	わが国株主総会の過去10年間を振り返る ー開かれた総会への変容と議決権行使への関心の高まりー	岩谷 賢伸/吉川 浩史
	成長期から成熟期に移行しつつある米国ITソフトウェア業界 選択と集中により利益率を向上させる米国ITハードウェア業界	岩谷 賢伸/吉川 浩史
個人マーケット	拡大するドイツの個人投資家向けストラクチャード・プロダクト市場	齋田 温子
	個人金融資産動向：2008年第2四半期	瀧 俊雄/服部 孝洋

巻頭言	深まる危機と求められる新たな政策対応	淵田 康之
特集1：新金融秩序構築	米国リテール証券業における新しいビジネス・モデルの台頭 ー金融危機下で実質的な増収増益となったチャールズ・シュワブとRIAー	沼田 優子
	ゼネラル・エレクトリックによる四半期ガイダンスの中止	吉川 浩史
	第5回米中戦略経済対話と金融危機対応	関根 栄一
	日米欧の新たな格付機関規制の方向性	小立 敬
	変化の兆しがみえる米国資金循環と今後の展望 ー個人金融資産、MMF・CP市場の動向を中心にー	三宅 裕樹
	米国企業年金の新たな制度的バランスに向けた議論	野村 亜紀子
	アイルランドの公的年金積立金による金融機関救済策への資金提供	野村 亜紀子
	CMS市場の崩壊とシティグループ救済策の効果	関 雄太
	シティグループの解体 ー金融コングロマリット化戦略は再考されるかー	沼田 優子
	資本不足の深刻化を受けて緩和された米国の銀行出資規制	林 宏美
特集2：続報・グローバル金融危機	証券化市場の信頼回復のための欧米の取り組み	小立 敬
	ドイツ政府の金融機関救済策	齋田 温子
	米国MMFを対象とした政策対応の現状	三宅 裕樹
	金融・証券規制動向	小立 敬
	金融機関経営	神山 哲也
	証券取引所	中村 仁
	コーポレートファイナンス	井上 武
	自治体ファイナンス	岩谷 賢伸
	アジア・マーケット	三宅 裕樹
	日本企業のアジアにおけるキャッシュマネジメントの現状と展望	関根 栄一/岩谷 賢伸
中国の財産権取引所について	神宮 健	
中国企業の対外直接投資の現状と展望	関根 栄一	

2009年春号 (Vol. 12 No. 4)

※在庫なし

巻頭言	金融安定化に向けたわが国の対応のあり方	淵田 康之
特集: ファイナンシャル・セーフティネット		
金融危機への対応	金融危機における米国FRBの金融政策 —中央銀行の最後の貸し手機能— 金融安定化プランの発表・不良資産問題を直視しはじめた米国資本市場	小立 敬 関 雄太 井上 武
人口高齢化への対応	英国政府による金融システム救済第二弾 わが国公的年金制度改革の論点 —持続可能性を求めて— 中国の社会保険法（草案）の公表と公的年金制度改革	野村 亜紀子 関根 栄一
金融・証券規制動向	米国個人生命保険市場の現状と今後 —安心を提供する商品と販売チャネルの進化— 米国個人年金保険市場の現状と今後 —長寿リスクと高齢化社会への対応— G20における金融規制改革の議論 金融システム安定化の枠組みのための金融改革に関するG30提言 米国財務省が公表した金融規制改革のフレームワーク 欧州における金融規制改革の議論 米国証券化市場の正常化の道りを支えるTALFの概要 進展しつつある米国不良資産問題の解決に向けた取り組み —収益機会を見出す運用会社の存在— IOSCO（証券監督者国際機構）による空売り規制のアプローチ ICICIによる米国金融システムの規制・監督体制の改革提言 FASBIによる時価会計及び減損会計の緩和策発表 米国SECの格付機関規制に関する最終規則および再提案 CDSの決済リスクを巡る議論と米国金融業界の取組み AIG問題の複雑化と巨大複合金融機関の公的管理に関する課題	宮本 佐知子 宮本 佐知子 井上 武 小立 敬 関 雄太 井上 武 吉川 浩史 三宅 裕樹 関 雄太 三宅 裕樹 岩谷 賢伸 小立 敬 関 雄太 関 雄太
金融機関経営	金融機関に求められる新たな規制秩序への対応 米国金融リテール戦略における行動ファイナンスの活用 オンライン証券会社の変遷から見た米国リテール金融 米銀業界でプレゼンスが高まっているUSバンコープ 金融危機下で営業担当者を増員するEDジョーンズ 公的資金の用途を開示した米国のシティグループ	小立 敬 神山 哲也/服部 孝洋 中村 仁 林 宏美 沼田 優子 沼田 優子
アセット・マネジメント	金融危機下で方向性を探る米国企業年金 米国MMFの安全性向上に向けた議論の現状 —新たに注目される流動性リスクへの対応— フランス金融市場庁（AMF）によるMMF規制改革 2008年米国投資信託市場の回顧 —株式ファンド・債券ファンドへの資金回帰の可能性— 日米の投信ディスクロージャー簡素化の動き 流動性資金の投資先として、欧州で注目を集めるキャッシュETF 米国最大の年金プランとなった連邦公務員向け確定拠出型年金TSP 確定拠出年金に加入者拠出（マッチング拠出）を導入する改正法案	野村 亜紀子 三宅 裕樹 齋田 温子 三宅 裕樹 野村 亜紀子 野村 亜紀子 野村 亜紀子 野村 亜紀子 野村 亜紀子 野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国証券化市場の回復の鍵とその可能性 金融危機に直面した米国企業の流動性管理 急増するストックオプション交換プログラムの活用 アジアにおける英国型M&A規制の採用事例	関 雄太/小立 敬 /神山 哲也 吉川 浩史 岩谷 賢伸 神山 哲也
個人マーケット	信託と生命保険を活用した資産移転スキーム —米国富裕層に活用されるエステートプランニング— 金融危機下のリタイアメント・インカム確保策の模索 —米国運用業界の戦略と取り組み— 独立系アドバイザーから見た米国の個人向け証券市場 —2009年1月のチャールズ・シュワブ調査より—	宮本 佐知子/中村 仁 野村 亜紀子 沼田 優子
アジア・マーケット	2008年の中国証券市場の回顧と2009年の証券市場政策 中国の社債発行制度改革 —中国版MTNの登場— 中国の金融三十条意見を通じた資本市場改革 中国での従業員持株会の設立を巡る動向 マレーシアの資本市場の発展と日系企業による活用動向 サティヤムの粉飾決算事件とインド企業ガバナンス	神宮 健 関根 栄一 関根 栄一 関根 栄一 岩谷 賢伸/吉川 浩史 神山 哲也

2009年夏号 (Vol. 13 No. 1)

※在庫なし

巻頭言	グローバル金融改革—二つの懸念	淵田 康之
提言	わが国確定拠出年金の抜本的な制度改革に向けた提言 わが国地方債市場へのレバニュー債導入に向けた提言 ブルーデンス政策の新たな課題を考える	野村 亜紀子 三宅 裕樹 小立 敬
金融機関経営	医師・病院の取り込みを目指す米国の金融サービス業者	中村 仁
アセット・マネジメント	金融危機下において注目が集まる米国ETF市場 —参入機会を模索する運用会社の取り組み—	三宅 裕樹
コーポレート・ファイナンス	GMによるチャプター・イレブンを活用した再建の行方	吉川 浩史
アジア・マーケット	動き出した中国の地方債市場 中国の店頭株式市場（三板市場）の現状と課題 わが国企業によるタイ資本市場活用の現状と今後の展望	関根 栄一 神宮 健 関根 栄一/吉川 浩史

2009年秋号 (Vol. 13 No. 2)

※在庫なし

巻頭言	規制強化かインフラ整備か	淵田 康之
提言	米国の社債市場の検証とわが国社債市場を取り巻く環境変化について 教育費問題の解決策—負担の時間分散を支援する教育資金積立制度— 金融危機を経て確定拠出型年金拡充を目指す米国オバマ政権	井潟 正彦/瀧 俊雄 /吉川 浩史 宮本 佐知子 野村 亜紀子
金融・証券規制	CDSとOTCデリバティブを巡る米国の規制改革・市場改革の進展 英国FSAが明らかにした報酬償還に関する最終規則	関 雄太 小立 敬/磯部 昌吾
金融機関経営	アドバイザー向けITプラットフォームの高度化を図るフィデリティとパーシング	中村 仁
コーポレート・ファイナンス	わが国でも増加するクロスボーダーM&Aによるグローバル展開	吉川 浩史
アジア・マーケット	成功を収めた中国における国有商業銀行改革 中国の創業板市場について 中国・外貨準備とCICの運用の多様化に向けた動き	関 志雄 神宮 健 関根 栄一

2010年冬号 (Vol. 13 No. 3)

巻頭言	中央銀行が注目される1年	淵田 康之
提言	株式持合い解消時代の主要投資家育成にむけて 高齢化社会の下での個人金融資産拡大に向けた対応策 中国の経済改革の経験 - 日本への示唆 -	井潟 正彦/吉川 浩史 宮本 佐知子 関 志雄
金融・証券規制	バーゼル委員会による新たな銀行規制強化案 金融規制強化の流れの中で注目を集める新たなコンティンジェント・キャピタルの発行 検討が進むシステム上重要な金融機関の破綻処理計画 - 英国におけるリビング・ウィルの検討を中心に -	小立 敬 三宅 裕樹 小立 敬
アセットマネジメント	資源・エネルギーを中心に加速する中国OIGの海外投資	関根 栄一
個人マーケット	SECが立ち上げた個人向け投資教育の専門ウェブサイト	中村 仁
アジア・マーケット	中国の人民元建て貿易決済の導入と人民元の国際化 人民元国際化と中国の金融債券市場の整備	関根 栄一 神宮 健

2010年春号 (Vol. 13 No. 4)

巻頭言	金融規制のレジーム転換	淵田 康之
提言・論文	アジアにおけるインフラファイナンスに向けた提言 国際化に向けて動き出した中国人民元の展望と日本の対応 米国における社債権者保護の仕組みとわが国への示唆	関根 栄一 関根 栄一 吉川 浩史/磯部 昌吾
金融・証券規制	米国証券化市場の信頼回復の取り組みと今後の展望 - 新たな規制の導入と会計基準の変更の影響 - バーゼル委員会の自己資本規制強化案と英国銀行の年金積立不足問題	小立 敬/磯部 昌吾 野村 亜紀子
金融機関経営	欧米で注目されるリファイナンス問題 自己資本規制の強化に備えたコンティンジェント・キャピタルの新規発行	関 雄太/井上 武 三宅 裕樹
アセットマネジメント	2009年米国投資信託市場の回顧	三宅 裕樹
個人マーケット	米国で誕生する次世代の金融系ウェブサイト	中村 仁
アジア・マーケット	高まる「国進民退」への批判 - 「国退民進」こそ中国が目指すべき方向 - 2009年の中国証券市場の回顧と2010年の証券市場政策	関 志雄 神宮 健

2010年夏号 (Vol. 14 No. 1)

巻頭言	システムミック・リスクへの挑戦	淵田 康之
提言・論文	特集：金融危機後に注目される政府系資金の新たな役割 新たな展開を見せる金融危機後のSWF 潜在力の大きい自国産業の発展を支援するフランスの戦略投資ファンドFSI 拡大を続ける中国開銀の国際業務とガバナンスの展望	神山 哲也 林 宏美 関根 栄一
金融・証券規制	システムミック・リスクと金融規制・監督 1990年代の欧米先進諸国における財政健全化に向けた取り組み事例 バーゼル委員会による新たな提案 米国における金融制度改革法の成立 - ドッド=フランク法の概要 -	淵田 康之 井潟 正彦 (監修) / 三宅 裕樹 齋田 温子 小立 敬
アジア・マーケット	欧州金融機関へのストレステストの結果 資産バブル膨張で問われる金融政策のあり方 - 中国にとって参考となる日本の経験と教訓 - 外資にも発行体が開かれ始めた中国社債市場	井上 武/磯部 昌吾/齋田 温子 関 志雄 関根 栄一

2010年秋号 (Vol. 14 No. 2)

巻頭言	ペイルアウトは悪か?	淵田 康之
提言・論文	G20ソウル・サミットに向けて - 節目を迎えるグローバル金融制度改革 - バーゼル委員会とFSBの今後の取り組み バーゼルⅢの自己資本比率の水準決定 市場型システムミック・リスクとセイフティ・ネット 大手銀行の資本の損失吸収性の向上に関するバーゼル委員会の新提案 金融規制改革の議論の途上で発行されたコンティンジェント・キャピタルの事例	小立 敬、磯部 昌吾 小立 敬 淵田 康之 小立 敬 三宅 裕樹
アジア/アフリカ・マーケット	国富の拡大を目指す韓国KICのグローバル運用の現状と展望 アフリカにおける広域証券取引所構想と課題 洗練された機関投資家への道を歩む中国OIGのガバナンス 警戒すべき地方政府融資プラットフォーム会社の債務リスク	関根 栄一 林 宏美 関根 栄一 関 志雄

2011年冬号 (Vol. 14 No. 3)

巻頭言	改めて注目される市場規律	淵田 康之
特集1：バーゼルⅢと今後の展望	バーゼルⅢ：包括的な銀行規制改革パッケージの概要	小立 敬、磯部 昌吾
	バーゼルⅢ：自己資本の損失吸収力に関する最低要件	小立 敬、磯部 昌吾
	金融規制改革 一次は何か？	淵田 康之
	システム上重要な金融機関 (SIFI) に関する政策提案と作業工程	小立 敬
	ボルカー・ルールに関する調査・提言を公表した米国金融安定監督カウンスル (FSOC)	関 雄太、神山 哲也
特集2：中国資本市場の課題と展望	米国における今後のMMF規制改革の方向性—大統領金融市場ワーキング・グループによるレポートの公表—	三宅 裕樹
	全面的な法整備が日程に入った中国資本市場	関根 栄一
	上海証券取引所の2020年までの戦略プランの発表	関根 栄一
	本格化する中国の企業再編と新興産業の育成に向けた動き	関根 栄一
	景気循環と連動する中国における株価循環	関 志雄
金融機関経営	株価の低迷でH株と比べ割安となったA株—一次の上昇局面はA株主導か—	関 志雄
	ゴールドマン・サックスによるフェイスブック出資を巡る議論	関 雄太
個人マーケット	ゴールドマン・サックスにおけるガバナンス改革の取り組み	関 雄太
	2011年に家計部門で大量の資金移動の可能性	宮本 佐知子
アジア/エマージング・マーケット	韓国の公的年金積立金による海外エネルギー資源投資の動き	野村 亜紀子
	アジア各国との連携を強化する韓国取引所—ラオス証券取引所設立にも関与—	林 宏美
	ブラジル最大の独立系投資銀行BTGパクチュアルに対する出資	林 宏美

2011年春号 (Vol. 14 No. 4)

巻頭言	大震災からの再興—今こそ求められる資本市場の役割—	丸山 明
特集：規制制定段階に入るグローバル金融規制と金融サービス業界への影響	金融機関に破綻処理計画の策定を求める米国FRB、FDICの規則提案	小立 敬
	規制強化と金融業への中長期的影響	淵田 康之
	ファニーメイ・フレディマックの段階的縮小を表明したオバマ政権の住宅金融改革報告書	関 雄太
提言・論文	リテール銀行のリングフェンスを提案する英国独立銀行委員会の中間報告書	小立 敬
	確定拠出年金の災害時特別引出及び災害時特別融資の導入	野村 亜紀子、谷野 琢治
金融機関経営	カバード・ボンド市場のさらなる発展を阻む法整備を進める英国	林 宏美
	「個人」との関係強化を目指す「株主＝顧客」戦略—サンタンデール銀行の事例—	宮本 佐知子
コーポレート・ガバナンス	米国でウェルスマネジメント・ビジネスを拡大するロイヤル・バンク・オブ・カナダ (RBC)	石井 康之
	金融危機後に米国個人投資家へ浸透するETFとリテール金融機関	石井 康之
証券取引所	ドッド・フランク法による米国ガバナンス規制の強化	神山 哲也
	生き残りを賭けた取引所の再編	井上 武
中国	人民元建て貿易決済により活性化される香港人民元オフショア市場	関根 栄一
	7%に抑えられた中国の新五年計画の成長目標— その意味と評価 —	関 志雄

2011年夏号 (Vol. 15 No. 1)

巻頭言	解決へ向けて大きく前進する欧州ソブリン危機	井上 武
提言・論文	大震災後の住宅金融市場等について	小島 俊郎
	新たな金融行政ツールとしてのストレステストとリビングウィル	淵田 康之
金融・証券規制動向	事業再生手続の利便性向上を目指す欧州各国	鶴川 和之
	グローバルなシステム上重要な銀行 (G-SIBs) の評価手法および資本サーチャージ	小立 敬
	リーマンの整然清算が可能だったとするFDIC報告書	淵田 康之
	システミック・リスク把握を目的とする米国の取引主体識別システム (LEI) の構想	小立 敬、神山 哲也
	シャドー・バンキングとしてのMMFへの規制強化をめぐる議論	神山 哲也、三宅 裕樹
	—米国SECにおけるラウンドテーブルの開催—	
	ETFのシステミック・リスクに関する国際機関の報告書	門前 太作
金融機関経営	中国版バーゼルⅢの公表と中国銀行セクターへの影響	関根 栄一
	スクーク (イスラム債) の日本国内発行への道を開いた資産流動化法の改正	新井 サイマ
アセット・マネジメント	パークレイズとドイツ銀行の米国持株会社構造の変更	神山 哲也
	独自の低コスト戦略で台頭するディメンショナル	神山 哲也
中国	過去最高を記録したフィデリティの401 (k) 個人口座平均残高	野村 亜紀子
	一鍵を握った加入者教育—	
	中国の外貨準備運用の強化に向けた動き	関根 栄一
	中国で急増し始めた元本保証型投信	新井 竜雄

2011年秋号 (Vol. 15 No. 2)

巻頭言	危機の中で期待が高まる中国金融・資本市場の役割とその改革の行方	関根 栄一
システムワイドな金融危機との闘い	欧州危機で問われる金融規制の今後	淵田 康之
	システム上重要な金融機関 (SIFIs) の破綻処理制度—リビングウィルとレゾルバビリティー—	小立 敬
金融機関経営	規制監督強化の次なる対象となるシャドーバンキング	小立 敬
	機能別の再編を再び志向し始めた金融危機後の米国地銀	石井 康之
	見直し迫られる地域金融機関の住宅ローン戦略—33の道府県で現役世帯が減少—	小島 俊郎
コーポレート・ファイナンス	大相継時代：金融機関に求められるアプローチ	宮本 佐知子
	未公開企業の資本調達に関する規則改正を検討するSEC	鶴川 和之
アセット・マネジメント	実現した確定拠出年金への「マッチング拠出」導入	野村 亜紀子
	拠出限度額を引き上げて導入される英国ジュニアISA	宮本 佐知子
アジア・マーケット	韓国資本市場統合法改正と収益多様化を目指す証券会社	林 宏美
	香港金融サービス業の振興を図る中国国務院・李克強副総理のスピーチ	関根 栄一
	運用資産の組み替えを進める中国CICの2010年運用実績と今後の展望	関根 栄一
	収束に向かう中国の地方政府性債務問題—融資プラットフォーム会社の整理を中心に—	関 志雄

2012年冬号 (Vol. 15 No. 3)

巻頭言	厳しい評価を受ける米銀経営のリスクと課題	関 雄太
アジア市場の発展	特集 日中両国による新たな金融協力時代の幕開け～日中首脳会談を受けて～	関根 栄一
	動き始めた中国の人民元建て対内直接投資	関根 栄一
	勃興するインドネシアのリテール金融ビジネス	門前 太作
	成長が期待されるベトナムのリテール金融ビジネス	門前 太作
	オーストラリアにおけるカバード・ボンド市場の創設	林 宏美
金融・証券規制動向	国際基準との調和も踏まえた米国SIFI規制	小立 敬
	より具体化された米国のシステム上重要なノンバンク金融会社の決定プロセス	小立 敬
	発表されたボルカー・ルール規則案	神山 哲也、関 雄太
	米国のOTCデリバティブ規制改革－改革の全体像と課題－	磯部 昌吾
	欧米で再び高まる監査法人改革論	瀧田 康之
アセット・マネジメント	米国確定給付型企業年金への自社株拠出：ポイントとなる受託者責任	野村 亜紀子
コーポレート・ファイナンス	再び増加基調に転じたわが国企業のクロスボーダーM&A	岩谷 賢伸
個人マーケット	米国で個人株主作りに活用されるDRIP(配当金再投資プラン)	石井 康之

2012年春号 (Vol. 15 No. 4)

巻頭言	年金制度改革と自助努力の資産形成	野村 亜紀子
アジア諸国の金融・資本市場強化策	特集 東南アジア資本市場統合への第一歩となるアセアン・トレーディング・リンクの始動	門前 太作
	金融危機後のスクーク（イスラム債）市場をリードするマレーシア	新井 サイマ
	確認・強化される上海の国際金融センター化への道筋	関根 栄一
	香港証券取引所に上場した世界初の人民元建て金ETF	新井 竜雄
	急速な発展を遂げた韓国のデリバティブ市場－今後の展望と課題－	林 宏美
金融・証券規制動向	韓国の小規模投資信託整理の動き	野村 亜紀子
	厳格となる金融規制と寛容となる金融政策－危機後のポリシー・ミックスがもたらす新たなリスク－	瀧田 康之
金融機関経営	国際統一基準行にパーゼルⅢの適用を図る金融庁告示の概要	小立 敬
	金融庁検査結果事例にみる住宅ローンビジネスの現状	小島 俊郎
	メル・エッジを通じて顧客層の多様化を図るバンク・オブ・アメリカ	石井 康之

2012年夏号 (Vol. 16 No. 1)

巻頭言	欧州の金融バブルの処理は道半ば	井上 武
パーゼルⅢを超えて進むグローバル金融規制改革	特集 クロスボーダー金融グループの破綻処理－新たなアプローチ－	瀧田 康之
	欧州委員会による銀行破綻処理の枠組みの提案	小立 敬
	パーゼル委員会によるトレーディング動向の見直し－自己資本規制のさらなる改善に向けた検討－	小立 敬
	英国の金融規制システム改革法－マクロブルーデンスに重点を置いた体制構築－	小立 敬
提言・論文	リバースモーゲージに求められる政府の役割－米国ホーム・エクイティ・コンバージョン・モーゲージ（HECM）誕生の経緯と意義－	小島 俊郎
	米国の連邦公務員向け確定拠出年金－1986年改革の経緯と現状－	野村 亜紀子
金融・証券規制動向	米国529プラン拡大の背景と教育資金税制優遇の意義	宮本 佐知子
	ジェンスプリング・ファミリーオフィスの躍進とマルチファミリーオフィス	石井 康之
アジア・中近東マーケット	インドネシアにおける単一株主出資規制と銀行業界への影響	門前 太作
	ベトナムの銀行セクター改革プランと業界再編の可能性	門前 太作
	人民元オフショア取引をめぐって激化する市場間競争	関根 栄一、岩谷 賢伸
	取引所間競争が始まった豪州の株式市場	磯部 昌吾
	回復に向かう湾岸諸国のスクーク市場とイスラム銀行	新井 サイマ

2012年秋号 (Vol. 16 No. 2)

※在庫なし

巻頭言	米国における確定拠出年金の普及プロセス再考	井瀧 正彦
年金制度改革 一日・米・欧・中の動向	特集 確定拠出年金の課題と求められる制度改革	野村 亜紀子
	積立不足の本格対応を迫られる米地方公務員年金	野村 亜紀子
	企業年金への自己資本規制を検討する欧州	井上 武
	中国における年金改革－高齢化社会の到来に備えて－	関 志雄
提言・論文	短期主義問題と資本市場	瀧田 康之
金融・証券規制動向	ペイルインの導入に向けた検討－破綻時に債権の損失吸収を図る新たな措置－	小立 敬
	米国におけるチャプター14新設提案－金融会社向けの新たな破綻処理制度－	瀧田 康之
	LIBOR改革に乗り出す英国	井上 武
コーポレート・ファイナンス	JOBS法の成立と米国IPO市場の今後の動向	岩井 浩一
個人マーケット	ベビーブーマーと証券化が変える米国リバース・モーゲージ市場	小島 俊郎
アジア・マーケット	アセアン域内の金融ビジネスネットワーク構築を狙うマレーシアのCIMBグループ	門前 太作
	韓国取引所(KRX)のグローバル戦略のゆくえ－今後の展望と課題－	林 宏美

2013年冬号 (Vol. 16 No. 3)

巻頭言	終盤戦に入った米国金融規制改革とその影響	岩井 浩一
新たな金融システムの構築に向けた議論	特集 経済における金融セクターのシェアを巡る論点	淵田 康之
	米英当局が明らかにした金融機関の破綻処理戦略—シングル・ポイント・オブ・エントリー・アプローチ—	小立 敬
	FRBによる外国銀行組織に対する新しい監督フレームワーク	岩井 浩一
	銀行同盟の第一歩、ユーロ圏への単一銀行監督制度の導入	井上 武
提言・論文	バーゼルⅢ国内基準に関する金融庁告示案	小立 敬
	我が国の本格的なリバース・モーゲージの普及に向けて	小島 俊郎
	コーポレート・ガバナンス規制の論議を問う動き	淵田 康之
公共ファイナンス	成立した特例公債法をめぐる財政的論点	江夏 あかね
	「財政の崖」回避をめぐる議論と米国地方債市場	江夏 あかね
アジア・マーケット	加速する中国における資本取引の自由化—求められる関連改革の同時実施—	関 志雄
	2015年までの中国の金融分野の改革プログラムの公表	関根 栄一
	上海証券取引所の中国資本市場の発展に向けた提言	関根 栄一

2013年春号 (Vol. 16 No. 4)

時流	物価安定実現の条件	中央大学法学部教授 富田 俊基
特別対談	五味廣文 元金融庁長官に聞く 日本経済の構造改革と金融機関に求められる変化	
金融・証券規制と市場の整備	特集：アジア 金融の金融競争力	淵田 康之
	成長政策と分配政策から見た中国の金融・資本市場改革	関根 栄一
	中国・深圳前海地区での金融自由化に向けた実験のスタート	関根 栄一
	韓国における資本市場改革の進展と新政権の課題	関 雄太
特集：アジア アセット・マネジメント	ASEAN投資信託市場の現状と課題	井上 武
	長寿リスク対応を進めるシンガポールの年金制度	神山 哲也
	東アジア諸国における個人金融資産の現状	野村 亜紀子
特集：アジア 個人マーケット	拡大するタイの住宅金融	宮本 佐知子
	欧州の金融取引税の導入に向けた進展	小島 俊郎
提言・論文	欧州の金融取引税の導入に向けた進展	小立 敬、井上 武
	欧米におけるバンク・ストラクチャー改革の進展	小立 敬
	米国におけるクラウド・ファンディングの現状と課題	神山 哲也
	カナダで普及が進む教育資金形成制度RESP	宮本 佐知子

2013年夏号 (Vol. 17 No. 1)

時流	「地域」の視点からの社会保障改革を	野村資本市場研究所 顧問 岡本 係
特集：個人の資産形成	制度面から見た英国ISAの拡大と我が国への示唆	神山 哲也、田中 健太郎
	英国ISAビジネスに見る我が国金融機関への示唆	神山 哲也、田中 健太郎
	我が国での金融経済教育推進へ向けた議論と今後の注目点	宮本 佐知子
	確定拠出年金の運用改善に向けた制度改革の動き	野村 亜紀子
金融・証券規制と市場の整備	マンション建替え用リバース・モーゲージの提案	小島 俊郎
	わが国の金融機関の秩序ある処理の枠組み—改正預金保険法で手当てされた新たなスキーム—	小立 敬
	長期投資ファイナンスの促進に向けたグローバルな議論	淵田 康之
	米国証券取引委員会によるMMF規制改正案	岩井 浩一
財政・地方債	機関投資家によるコーポレート・ガバナンス強化を志向する英国	神山 哲也
	「デンマーク版道州制改革」と日本の地方債市場への示唆	江夏 あかね
アセット・マネジメント	ETF市場の更なる拡大を牽引するアクティブ型ETF	星 隆祐
アジア・マーケット	アセアンの域内金融統合に向けて—公表されたブループリント「アセアン金融統合への道筋」—	林 宏美
	中国の銀行理財商品に対する規制強化・改革の動き	関根 栄一

2013年秋号 (Vol. 17 No. 2)

時流	事業再生新立法が急務	野村証券株式会社顧問 高木 新二郎
特別対談	田中直毅 国際公共政策研究センター理事長に聞く 日中関係、日本の資本市場の課題と展望	
特集：自助努力の資産形成を支える制度の導入・発展	セミナー報告：個人投資家の裾野拡大、投資信託が果たす役割—投信制度改正とNISAへの期待—	野村資本市場研究所
	英国におけるワークフレースISAの現状	神山 哲也、田中 健太郎
	英国ISAにおける新興成長企業投資の解禁	神山 哲也、田中 健太郎
	オーストラリアのスーパーアニュエーション—1.6兆豪ドルの私的年金の示唆—	野村 亜紀子
金融・証券規制と市場の整備	我が国に求められる義務教育・高等学校での金融経済教育強化	井舘 正彦、野村 亜紀子、神山 哲也
	リスクマネーの供給促進と投資者保護	淵田 康之
	米国におけるバーゼルⅢ最終規則とレバレッジ規制に関する新たな提案	小立 敬
	米国における「大き過ぎて潰せない問題」を巡る最近の動きと今後の展開	岩井 浩一
財政・地方債	域外適用をめぐり混乱が続く店頭デリバティブ規制	吉川 浩史
	欧州委員会によるMMF規則案の公表	神山 哲也
	2020年東京オリンピックに向けた東京都の資金調達への道	江夏 あかね
アジア・マーケット	デトロイト市の連邦破産法第9章適用申請と地方債市場への影響	江夏 あかね
	「中国（上海）自由貿易試験区」始動の金融面のインパクト	関根 栄一

2014年冬号 (Vol. 17 No. 3)

時流	新型LLCとパスルー税制	中央大学法科大学院教授 森信 茂樹
特集1：金融リテラシーの向上と 資産形成制度	オーストラリアの「国家金融リテラシー戦略」一鍵を握る学校教育への組み込み	野村 垂紀子
	英国における公的金融教育機関を巡る議論	田中 健太郎
特集2：リスクマネーの供給と 市場のあり方	普及が進む英国ジュニアISAの現状とわが国への示唆	宮本 佐知子
	広がる合同会社（日本版LLC）の活用と今後の課題	宮本 佐知子
	コミッション・シェアリング・アレンジメント―企業と投資家の望ましい関係構築に向けて―	神山 哲也
金融・証券規制	日本のマイクロキャップ市場	瀧田 康之
	バーゼルⅢ：レバレッジ比率の計測方法の見直し	小立 敬
財政・地方債	ボルカー・ルール最終規則の概要	岩井 浩一
	公共施設等解体撤去用地方債と地域の再生・成長に向けた資金調達	江夏 あかね
金融機関経営	金融危機後に成長が加速する米国マネージド・アカウント業界	星 隆祐、岩井 浩一
	欧州金融機関のウェルスマネジメント事業・資産運用事業を巡る動き	田中 健太郎
個人マーケット	高齢者の住宅取得とリバース・モーゲージ	小島 俊郎
アジア・マーケット	証券市場から見た中国新政権の第18期3中全会	関根 栄一

2014年春号 (Vol. 17 No. 4)

ご挨拶		野村資本市場研究所 取締役社長 岩崎 俊博
時流	IPO後の企業成長と取引所の役割	瀧田 康之
特別対談	吉野直行 慶應義塾大学名誉教授／アジア開発銀行研究所・所長に聞く アジアの金融市場の発展と日本の役割	
特集1：私的年金拡充策	米国の新リタイアメントプランmyRAの導入	星 隆祐
	英国確定拠出型企業年金における自動化の取り組み―加入率の向上と運用の効率化に向けて―	神山 哲也
	課税繰延措置を導入した中国の確定拠出型企業年金の展望	関根 栄一、杜 進（翻訳協力）
特集2：銀行規制改革の進展	自己勘定取引の禁止とリングフェンスを求める欧州委員会の銀行構造改革案	神山 哲也
	SIFI規制におけるレゾルバビリティへの焦点―ベイリン、GLACとRRP、銀行構造改革の比較―	小立 敬
	欧州における銀行同盟の進展	井上 武
金融・証券規制	米国SECによるBig4系列中国大手監査法人の処分―背景と示唆―	瀧田 康之
債券マーケット	米国レベニュー債の発展と活用への課題	江夏 あかね
	米国を中心に注目を集める社債取引プラットフォーム	吉川 浩史
アセットマネジメント	英国における投信手数料を巡る動向	田中 健太郎
	イスラム金融	バーゼルⅢがもたらすスクーク（イスラム債）発行の新たな機会
アジア・マーケット	アセアンにおける銀行への外資出資規制と最近の動き	林 宏美
	加速する農村部における土地の流動化―本格化する信託制度の活用―	関 志雄
	中国の企業債務問題の法的処理―信託商品と公司債のケース―	関根 栄一
	金融開国に向けた為替レート・金利・資本移動の自由化―金融政策の有効性の向上にも寄与―	関 志雄

2014年夏号 (Vol. 18 No. 1)

時流	東京を世界のファンド・マネジメント・センターに	岩崎 俊博
金融・証券規制	バーゼルⅢの先へと進むバーゼル委員会の規制改革―バーゼル3.5またはバーゼルⅣの検討―	小立 敬
	米国で注目が高まる高頻度取引（HFT）の功罪を巡る議論	岩井 浩一、関 雄太
	混迷を深める米国GSE改革	小島 俊郎
財政・地方債	第2次金融商品市場指令（Mifid II）の概要とインパクト	神山 哲也
	ドイツの新たな共同発行地方債と今後の展開	江夏 あかね
金融機関経営	変貌する米国銀行業界	瀧田 康之
アセット・マネジメント	米国レップ・アズ・アドバイザー・プログラムの仕組みと特徴	星 隆祐、岩井 浩一
	公的年金持続可能性の鍵を握る成長戦略の成否―平成26年財政検証結果から考える―	野村 垂紀子
	アジアで複数の制度整備が進化するファンド・バスポート構想	岡田 功太
コーポレート・ファイナンス	大規模災害の増加と拡大する保険リンク証券―日本で活用可能性―	井上 武
	米国で活用が広がる加速型自社株買い	吉川 浩史
個人マーケット	拡大続く相続資産市場の注目点	宮本 佐知子
	注目されるNISA拡充に向けた動き	宮本 佐知子
イスラム金融	世界のイスラム金融を牽引する主要6ヶ国：OISMUT	ラクマン ベディ グンタ
アジア・マーケット	中国政府による資本市場育成に向けた新9条意見の公表	関根 栄一
	双方向での人民元建て証券投資を促進する上海・香港相互株式投資制度	関根 栄一

2014年秋号 (Vol. 18 No. 2)

時流	プライマリー・バランス 赤字半減目標から逃げてはならない	中央大学法学部教授 富田 俊基
特別対談	増田寛也 日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長／東京大学大学院客員教授に聞く「人口減少・地方消滅危機とこれからの日本」	
特集「増田レポート」に対する金融・ 資本市場からのアプローチ	特集にあたって	井湯 正彦
個人金融資産の動きと ライフ・プランニング	本格的に動き出す個人金融資産：相続に着目して	宮本 佐知子
	地域教育資金形成制度―米国529プランの発展に見る州政府発の知恵―	宮本 佐知子
	一極集中・少子高齢化の進む東京都民のライフ・プランニング	野村 垂紀子
地域金融機関の ビジネスモデル改革	人口減少時代の地域銀行に求められる経営課題―地域銀行の再編の背景と論点―	小立 敬
	米国における地銀再編の展開	瀧田 康之
	フランスにみる協同組合金融機関改革―クレディ・アグリコルの事例―	神山 哲也
地域の活性化に資する 金融ソリューション	地方金融機関の連携と保険サービスの提供	井上 武
	ヘルスケアREITの活用による医療・介護施設の供給増大と再編	関 雄太
	増え続ける空き家の有効活用を考える	小島 俊郎
	地域の課題克服に活用されるソーシャル・インパクト・ボンド	神山 哲也
産業関連の地方創生の施策	地域企業の事業承継を円滑化する新たな方策の考察	吉川 浩史
	地方創生の観点からみた企業立地を巡る制度改革の行方	江夏 あかね
	日本の地方経済から見た中国企業の対日直接投資	関根 栄一
	人口減少から財政破綻に至ったデトロイト市に関する一考察	江夏 あかね
	労働力不足に挑む中国―日本への示唆―	関 志雄

2015年冬号 (Vol. 18 No. 3)

時流	日本の年金運用の活性化に向けて	トロント大学ロットマン・スクール・オブ・マネジメント 国際年金 マネジメント・センター (ICPM) 名 誉ディレクター キース・アムバクシア
特集：地方再生と金融資本市場の活用	人口減少時代に対応する地方債としてのレバニュー債と永久債の可能性	江夏 あかね
	地方に立地する米英の資産運用会社	神山 哲也、岡田 功太、和田 敬 二朗
	ドイツにおける大手企業の立地分散と州の産業政策	林 宏美、ラクマン ベディ グンタ
金融・証券規制	トウニー・ビッグ・トゥ・フェイルの終焉を固るTLAC-FSBIによる新たなG-SIB規制の概要	小立 敬
	2014年欧銀ストレス・テストの結果と評価	神山 哲也
金融機関経営	非金利収入、非銀行業務を強化する米地銀	淵田 康之
	英国におけるフィナンシャル・アドバイザー向け支援サービスの実態	田中 健太郎
アセット・マネジメント	私募ファンド運用会社全般を規制する欧州AIFMDの概要と影響	神山 哲也
	米国で拡大する「ロボ・アドバイザー」による個人投資家向け資産運用	和田 敬二朗、岡田 功太
個人マーケット	マイナスに転じたわが国の家計貯蓄率と個人金融資産の今後	宮本 佐知子
	個人金融資産動向：2014年からの潮流	宮本 佐知子、荒井 友里恵
	アジアにおけるインフラファイナンスの現状と今後の展望	北野 陽平
中国・アジア・マーケット	中国によるアジアインフラ投資銀行設立の狙いと今後の展望	関根 栄一

2015年春号 (Vol. 18 No. 4)

時流	金融イノベーションを金融ビジネスから考える	早稲田大学大学院 ファイナンス研究科教授 大村 敬一
特別対談	矢田立郎 神戸国際協力交流センター理事長/前神戸市長に聞く 「ツケは先送りしない」の信念で復興・再建に邁進	
	個人型確定拠出年金の加入対象者拡大の意義	野村 亜紀子
	教育資金に見る早期世代間資産移転とリバース・モーゲージ	小島 俊郎
	フランスにおける株式貯蓄プランの現状	神山 哲也、飛岡 尚作
金融・証券規制	米国企業におけるストック・プランの活用とわが国企業への示唆	吉川 浩史
	システム上重要なノンバンク金融機関 (NBNI G-SIFIs) の特定に関する 第2次市中協議	小立 敬、岡田 功太
	欧米におけるペイルインの導入状況と論点の整理	小立 敬
財政・地方債	米国金融持株会社の業務範囲規制を巡る議論	淵田 康之
	人口減少時代の公共施設等の総合管理への財務的アプローチ	江夏 あかね
会計制度	政策保有株式をめぐる議論とIFRS	板津 直孝
アセット・マネジメント	米国MMF最終規則の施行に向けた資産運用会社の動向	岡田 功太
	中国の預金保険条例の公布・施行と今後の課題	関根 栄一
中国・アジア・マーケット	動き出した「一帯一路」構想 —中国版マーシャル・プランの実現に向けて—	関 志雄
	再確認すべきアジア地域ファンド・パスポート構想の意義と成功要因	野村 亜紀子
	海外投資家の注目が高まるインドの債券市場	北野 陽平

2015年夏号 (Vol. 19 No. 1)

時流	基軸通貨ドル体制下における地域通貨の国際化	一橋大学大学院商学研究科・教授 小川 英治
特集：FinTechの可能性	金融の破壊的イノベーションとFinTech	淵田 康之
	FinTechの中核を占めるマーケットプレース・レンディング	淵田 康之
	大手英銀の牙城に挑むチャレンジャー・バンクとFinTech	神山 哲也、飛岡 尚作
	シンガポールにおいて活性化するベンチャー育成に向けた取組み	北野 陽平
金融・証券規制	急成長する中国のコンシューマー向けインターネットファイナンス	李 立栄
	英国FICC市場の健全化を図るFEMR報告書の公表	神山 哲也
財政・地方債	個人保有が解禁された物価連動国債 —米米の個人向け物価連動国債との比較からの示唆—	江夏 あかね
	注目集まる相続資産市場と金融機関の取組み	宮本 佐知子
金融機関経営	米国SMA・ファンドラップの拡大を支えた規制と金融機関経営の変遷	岡田 功太、和田 敬二朗
	米国DC加入者のニーズに応え拡大するファイナンシャル・エンジニア ポーランドにおけるリテール・バンキングのイノベーション	荒井 友里恵、野村 亜紀子 神山 哲也、飛岡 尚作
コーポレート・ファイナンス	ゼネラル・エレクトリックの収益性低下と金融事業縮小の判断	吉川 浩史
アセット・マネジメント	成立が待たれる確定拠出年金法改正法案	野村 亜紀子
	個人マーケット	親子間のリバース・モーゲージの可能性
中国・アジア・マーケット	対内開放と対外開放を目指す中国の金融改革 —期待される民間と外国資本の参入による競争の促進—	関 志雄
	動き出した中国本土・香港ファンド相互販売制度	関根 栄一、野村 亜紀子

2015年秋号 (Vol. 19 No. 2)

※在庫なし

時流	マイナンバー制度は経済活性化の切り札	中央大学法科大学院教授・東京財団 上席研究員 森信 茂樹
特別対談	山上聰 NTTデータ経営研究所グローバル金融ビジネスユニット長に聞く 「FinTechと金融の変化」	
	ブロックチェーンと金融取引の革新	淵田 康之
	インダストリー4.0とドイツの産官学連携クラスター	林 宏美、ラクマン ベディ グンタ
	米国の資産運用業界で注目されるロボ・アドバイザー	岡田 功太、幸田 祐
特集：イノベーションと金融	製造業の競争力強化を図る「中国製造2025」の狙いと今後の課題 —期待される金融面の支援—	李 立栄
	米国のフィナンシャル・ジェロントロジーと日本への示唆 —高齢投資家への包括的アプローチの模索—	野村 亜紀子、荒井 友里恵
	マイナンバー制度：人口減少社会の新たな社会インフラの可能性	宮本 佐知子、吉川 浩史、 荒井 友里恵
金融・証券規制	フランスの社会保障財政と社会保障基金 (GADES) の仕組み —日本の財政健全化への示唆—	江夏 あかね
	金融規制の複合的な影響によるデリバティブ市場の構造変化	吉川 浩史
	デリバティブ市場の強化を図るアジアの取組みと日本の国際金融センター構想への示 唆	小立 敬
	ブルデンシヤル規制に関して対立する米当局と米国資産運用業界	岡田 功太
中国・アジア・マーケット	欧州資本市場の活性化を図る資本市場同盟のアクション・プラン	神山 哲也
	日本のアジア地域ファンド・パスポート (ARFP) への参加表明	野村 亜紀子
	金 (ゴールド) の貨幣化に向けて革新的な仕組みを導入したインド政府 —習近平指導部の下で初めて公表された中国・国有企業改革の青写真	北野 陽平 関根 栄一

2016年冬号 (Vol. 19 No. 3)

時流	住宅金融のイノベーション	立命館大学教授、一般社団法人移住・住みかえ支援機構代表理事 大垣 尚司
特集1: 金融IT・イノベーションの進展	ブロックチェーンと法定通貨のデジタル化	淵田 康之
	グーグル・アセット・マネジメントの可能性 ー資産運用業界に迫るテクノロジー革新の波ー	岡田 功太、幸田 祐
特集2: アジアの資本市場改革	欧州におけるオンラインを活用した新たな投資アドバイスの形態	飛岡 尚作
	第13次5ヵ年計画建議で打ち出された2020年の中国金融の将来像	関根 栄一
	IMFの特別引出権 (SDR) への人民元の採用の意味と今後の焦点	関根 栄一
金融・証券規制	ASEANにおける中小企業金融の現状と今後の展望	北野 陽平
	最終化された総損失吸収力 (TLAC) の枠組み ーTBTfの終結を図る新たなG-SIB規制の概要ー	小立 敬
金融機関経営	FRBが明らかにした米国版TLACに関する提案	小立 敬
	スイス版TBTf規制への対応を兼ねたクレディ・スイスの新経営戦略	神山 哲也
アセット・マネジメント	金融規制の影響によるドル調達コストの上昇	岡田 功太、吉川 浩史
	米国MLPを巡る動向と日本の上場インフラファンド市場への示唆	岡田 功太
個人マーケット	欧州における債券ファンドの拡大と運用環境の悪化 ー市場流動性の低下とファンド規制強化の方向性ー	神山 哲也
	個人金融資産動向: 厚みを増す投信流入資金と2016年からの政策潮流	宮本 佐知子、荒井 友里恵
	認知機能低下の経済・社会的影響をめぐる議論 ー慶應義塾大学・世界経済フォーラム共同カンファレンス報告ー	野村 亜紀子

2016年春号 (Vol. 19 No. 4)

※在庫なし

時流	医療改革の議論の今後	全国健康保険協会 理事 高橋 直人
特別対談	河合正弘 東京大学公共政策大学院特任教授に聞く 「『アジアの世紀』実現への展望」	
特集: テクノロジーの発展と新たな金融手法・モデルの模索	キャッシュレス・ジャパンの実現に向けて	淵田 康之
	機械学習型人工知能とビッグデータの結合がもたらす金融サービス業の変化	関 雄太、佐藤 広大、 ラクマン ベディ、グンタ
	欧州金融業界に新たな競争をもたらすオープンAPI	神山 哲也、荻谷 亜紀
金融・証券規制	米国のオンライン金融サービスモデルに関する一考察 ーシリコンバレーから大手銀行に挑戦するSoFiー	宮本 佐知子
	トレーディング動向の抜本的改定 (FRTB) に関するバーゼル委員会の最終規則の概要	小立 敬
金融機関経営	欧州委員会によるコミッションのアンバンドリング規制	神山 哲也
	欧銀のマイナス金利対応	神山 哲也
アセット・マネジメント	米国でファンドの投資対象となる知的財産権と日本への示唆	吉川 浩史
	米国投信業界で圧倒的な資金流入額を誇るバンガード	岡田 功太、幸田 祐
コーポレートファイナンス	マイナス金利下における初回債券発行の意義	佐藤 淳
	インダストリー4.0への貢献が期待されるドイツ中小企業の資金調達 ー多様化した直接金融型ー	林 宏美
財政・地方債	海外における地方創生に関する財源調達制度と日本への示唆	江夏 あかね
個人マーケット	残高増加が続く米国教育ローン市場 ー金融危機後に見られた新たな動きと内在する問題点ー	宮本 佐知子
	中国の新たな海外展開戦略と銀行・保険会社の動向 ー加速する海外M&Aー	李 立栄
中国・アジア	中国の株価維持政策 (PKO) の発動経過と出口に向けた模索	関根 栄一

2016年夏号 (Vol. 20 No. 1)

時流	地域金融機関はFinTechをチャンスにせよ	神戸大学経済経営研究所教授 神戸 大学社会システムイノベーションセ ンター副センター長 家森 信善
特集1: 金融イノベーションと国家戦略	送金・決済のイノベーションに向けた英米の取組み	淵田 康之
	スマート金融センターを目指してFinTechの振興に積極的に取り組むシンガポール 相次ぐ中国のイノベーション政策と金融面での支援に向けた動き	北野 陽平 関根 栄一
特集2: マイナス金利政策と金融・資本市場	マイナス金利政策の下での個人資金の行方ー個人金融資産動向: 2016年第1四半期ー	宮本 佐知子
	マイナス金利の中を生き抜くスイスの地方公共団体の財政運営	江夏 あかね
	マイナス金利下のヘッジ取引の有効性と企業会計の議論	板津 直孝
金融・証券規制	Brexitの金融規制・資本市場・金融機関への影響	神山 哲也
	米国ミレニアル世代顧客化の重要性とロボ・アドバイザー	岡田 功太、幸田 祐
金融機関経営	海外金融機関に見るイノベーションへの取り組み ーゴールドマン・サックスとウェルズ・ファーゴを中心にー	佐藤 広大
	モバイルが変える米銀のリテール・ビジネス	淵田 康之
	サービスを差別化の中心に据える英メトロ・バンク	荻谷 亜紀
アセット・マネジメント	改正確定拠出年金法の成立ー資産形成制度の新時代到来の可能性ー	野村 亜紀子
コーポレートファイナンス	米国の上場再生可能エネルギー投資ファンドの動向	岡田 功太
	ー日本の上場インフラファンド市場への示唆ー	
個人マーケット	近年の相続をめぐる新たな潮流ー相続税統計と相続事情から見出せる変化ー	宮本 佐知子

2016年秋号 (Vol. 20 No. 2)

時流	英国のEU離脱と「ポスト資本主義」の金融サービス	法政大学経済学部教授 渡部 亮
特別対談	荻中三十二 立命館大学特別招聘教授に聞く 「現在の世界情勢と日本のグローバルイノベーション」	
特集1: 規制改革とその複合的な影響	短期金融市場に幅広く影響する米国MMF規制改革	岡田 功太、吉川 浩史
	個人向け金融商品販売制度改革 (RDR) 以降の英国投資サービス業界における製販融合の動き	荻谷 亜紀
特集2: 金融イノベーションと規制	FinTechの規制と振興ー米国のスタンス	淵田 康之
	近年のサイバー攻撃事例から考え方の転換を迫られる金融分野のサイバーセキュリティ	吉川 浩史、齋藤 芳亮
	データ駆動型社会と中国におけるビッグデータ取引所	佐藤 広大、宋 良也
金融・証券規制	金融持株会社の業務範囲としてマーチャント・バンキング等の禁止を提言するFRB	小立 敬
	米国債市場における高頻度取引 (HFT) の台頭と流動性の置気楼	岡田 功太
コーポレートファイナンス	G-SIBs、G-SIIs、CCPIに係る破綻処理の実行可能性を確保するための政策措置の整備状況	小立 敬
	TLACとの調和を図るEUのMRELに関する検討	小立 敬
個人マーケット	社債権者補佐人制度の概要と意義	佐藤 淳
中国・アジア	米国の後見制度下にある保全資産運用の枠組みー長期分散投資の追求ー	林 宏美
	問われる中国のインターネット企業の海外上場の在り方 ーVIEスキームの功罪を中心にー	関 志雄
	中国での合併証券会社の新設に向けた動き	関根 栄一
	官民パートナーシップの推進や資本市場の活用によりインフラ整備の促進が期待されるフィリピン	北野 陽平

2017年冬号 (Vol. 20 No. 3)

時流	始動するiDeGo (イデオ)	野村 亜紀子
特集: グローバル金融規制の課題と軌道修正	自己資本規制上の引当金の取扱いに関するバーゼル委員会の検討と当面の措置	小立 敬
	欧州委員会から提案された第2次資本要求規則 (CRR II) パッケージ →EU版外国銀行規制とバーゼル基準からの緩和措置→	神山 哲也
	英FCAによる投資銀行業務に係る規制・監督の方向性	神山 哲也
	トランプ新政権下で注目される金融規制改革の方向性 →ドッド=フランク法と金融選択法案 (Financial CHOICE Act) →	岡田 功太、吉川 浩史
	米労働省フィデューシャリー・デューティー規則の見直しを巡る議論 →トランプ新政権による金融規制緩和の期待と現実→	岡田 功太、杉山 裕一
	SECによる投信及びETF流動性リスク管理規則の最終化	岡田 功太
金融機関経営	キャッシュレス・エコノミーとプリペイド決済	淵田 康之
	豪勢を遂げる米国の個人向け証券ビジネス →米労働省フィデューシャリー・デューティー規則の影響→	岡田 功太、杉山 裕一
アセットマネジメント	アクティブ運用の普及と資産運用業界再編の可能性 →英ヘンダーソンと米ジャナス合併の事例→	神山 哲也、岡田 功太
	財政・地方債	地方公共団体の新たな資金調達手段となりうるグリーンボンド
個人マーケット	中国における資本市場の双方向の開放の試み →深圳・香港ストックコネクットの始動→	関根 栄一
	急成長する中国のオンライン・オルタナティブ・ファイナンスと課題	李 立栄
	企業債務の削減に乗り出した中国 →「デット・エクイティ・スワップ」は切り札となるか→	関 志雄
	民間資金の活用によりインフラ整備を促進するインドネシア	北野 陽平、 ラクマン ベディ ゲンタ

2017年春号 (Vol. 20 No. 4)

時流	インフラ投資の収益率向上のための増収増税還元	アジア開発銀行研究所・所長、慶應義塾大学経済学部名誉教授 吉野 直行 新潟大学経済学部准教授 中東 雅樹
特別対談	特別対談 渡辺博史 国際通貨研究所理事長に聞く 「国際秩序の動揺と経済・社会・金融資本市場」	
特集1: 英国にみるFinTech振興策のあり方	英国はなぜオープンAPIを促進するのか	淵田 康之
	FinTech振興を図る英国FCAのレギュラトリー・サンドボックス	谷谷 亜紀
特集2: ビッグデータの活用例	FinTech時代の決済改革-英国とインドの取組み	淵田 康之
	人工知能・ビッグデータを活用した資産運用への期待と課題	佐藤 広大
金融・証券規制	ビッグデータ分析による不正取引検知の分野で急成長するバランティア・テクノロジーズ	齋藤 芳充、吉川 浩史
	「バーゼルIV」の合意延期と国際協調体制における分裂の懸念	小立 敬
金融機関経営	投資銀行機能の分離を求めるホーニグ米連邦預金保険公社副総裁の銀行規制案	吉川 浩史
	グローバルサプライチェーンにおける無形資産への国際課税 →増加する新興国からの移転価格課税リスク→	板津 直孝
アセットマネジメント	スタンダード・ライフとアバディーンとの合併 →新たな局面に入った欧州資産運用業界の再編→	神山 哲也
	米国ETFの生態系を巡る議論	岡田 功太
財政・地方債	ニュージーランドのインフラ投資需要を担う地方共同調達機関 →ニュージーランド地方自治体資金調達機関 (LGFA) →	江夏 あかね
中国・アジア	金融業の更なる開放を目指す中国の新たな政策の公表	関根 栄一

2017年夏号 (Vol. 21 No. 1)

時流	従業員持株会の効用	東京大学社会科学研究所・教授 大滝 秀雄
特集1: FinTechの展望	銀行対FinTech-競争の構図	淵田 康之
	ロボ・アドバイザーと相場急変を巡る議論	佐藤 広大
特集2: 新たな金融商品・投資家層への注目	存在感が増す米国地方債ETFと今後の課題	江夏 あかね
	インド企業の新たな資金調達手段として発行が拡大するマサラボンド	北野 陽平
金融・証券規制	米国金融市場の構造変化の中で存在感を増すシタデル	岡田 功太、杉山 裕一
	米国でくすぶるToo Big to Failの終結を巡る論争 →グラス=スティーガル法の復活を求める議論とその背景→	小立 敬
	金融規制改革により重要性が増すデリバティブ清算機関 (CCP) →システムック・リスクの集中とストレステストの導入→	吉川 浩史、岡田 功太
	欧州で進展するオープン・バンキング →オープンAPIと個人データ保護規制によるリテール金融改革→	神山 哲也、富永 悠
税・会計制度	サウジアラビアが掲げる経済と資本市場の改革	ラクマン ベディ ゲンタ
個人マーケット	知的財産権への新たな国際課税の枠組みと日本への示唆	板津 直孝
	相続税制改正の影響: 地域別精査	宮本 佐知子
金融・証券規制	中国における産業政策を巡る大論争-問われる政府と市場の役割分担→	関 志雄
	外資系運用会社による中国の私募基金業界への進出の動き	関根 栄一
	アジアのソブリン・ウェルス・ファンドの投資戦略の変化と影響	富永 健司

2017年秋号 (Vol. 21 No. 2)

時流	金融に対するリテラシーと信頼の重要性: 「貯蓄から資産形成へ」の達成に向けて	一橋大学大学院商学研究所・教授 三隅 隆司
特集1: 金融市場インフラの改革と制度整備	決済インフラ改革-混迷する日本、革新する米英	淵田 康之
	デリバティブ清算機関 (CCP) の再建・破綻処理に関する議論	吉川 浩史
特集2: 米国株式市場の新たな展開	米国株式市場のメイカー・テイカー・モデルを巡る議論 →流動性向上策としてのレポートの功罪→	岡田 功太、齋藤 芳充
	ニューヨーク証券取引所による米国ETFの流動性向上策	岡田 功太
金融・証券規制	米国で活発化する株式投資型クラウドファンディング	齋藤 芳充、吉川 浩史
	マクロブレード政策に関する国際的な動向 →実行段階に入ったEU、慎重姿勢の米国→	小立 敬
金融イノベーション	ボルカー・ルールの特長と見直しを巡る議論	岡田 功太
	法整備の動向から見る仮想通貨の活用とリスク	板津 直孝
財政・地方債	米国地方財政とカジノ・ラスベガスとアトランティック・シティの事例→	江夏 あかね
アセットマネジメント	アクティブ運用会社の逆境と取り組み	神山 哲也
	中国における国有企業の混合所有制改革-チャイナユニコムの事例を中心に→	関 志雄
中国・アジア	中国・債券市場への新たな投資ルートの導入-ボンドコネクットの始動→	関根 栄一
	シンガポールを中心としたアジアにおけるウェルス・マネジメント業界の現状と今後の展望	北野 陽平

2018年冬号 (Vol. 21 No. 3)

時流	IoT、AIから金融を考える	東京大学大学院情報学環・ユビキタス情報社会基盤研究センター長・教授 越塚 登
特集1：実施段階に進む金融規制	ようやく合意に達したバーゼルⅢの枠組みの最終化 ーリスク・アセットの計測方法の見直しー	小立 敬
	バーゼル委員会による信用リスクの標準的手法の見直しの最終化	磯部 昌吾
	MifidⅡアンバンドリング規制のEU域外波及に関する米・欧当局のスタンス	神山 哲也、岡田 功太
	MifidⅡアンバンドリング規制を受けて欧州で台頭するリサーチ・アグリゲーター 台頭する金融系プラットフォーム・ビジネス	神山 哲也、富永 悠 瀬田 康之
特集2：金融におけるプラットフォームの進化	米国の特許を利用したベンチャー支援プラットフォーム ーベンチャー企業の株式を対価に特許訴訟対策ー	竹下 智
	英国の株式投資型クラウドファンディング ー拡大の背景にある政府・業者の取り組みー	齋藤 芳充、吉川 浩史
	金融機関経営	ECBのフィンテック銀行ライセンスに係る指針案と銀行業務に進出するフィンテック企業
税・会計制度	M&Aにおける巨額な「のれん」の本質ーのれんと密接な関係にある知的資産ー	板津 直孝
財政・地方債	ハリケーンとペルトリコの財政再建の行方	江夏 あかね
アセットマネジメント	英国リテール投信におけるパフォーマンス手数料を巡る動向	神山 哲也、富永 悠
中国・アジア	加速する中国における金融業の対外開放 ー証券業と保険業においても外資による全額出資が可能にー	関 志雄
	中国の第三者決済分野の市場・制度の動向ーモバイル決済の普及の実態ー	関根 栄一
	多様化する中国の公募ファンド販売チャネルと独立基金販売会社	宋 良也

2018年春号 (Vol. 21 No. 4)

時流	地方分権と地方債務管理の両立	立教大学経済学部経済学研究所・特任教授 平嶋 彰英
特集1：少子高齢化の進行と金融	2030年の家計金融資産の姿ー年齢階層別・地域別の展望と示唆ー	宮本 佐知子
	高齢者の資産管理に関するアンケート調査 ー「金融ジェロントロジー」の観点からー	野村 亜紀子、富永 健司、住田 友男（野村アセットマネジメント）
特集2：金融イノベーションのさらなる展開	モバイル決済のイノベーションとキャッシュレス化の展望	瀬田 康之
	「インターネット金融」をテコにフィンテック大国として浮上する中国 ー課題となるリスクへの対応ー	関 志雄
金融・証券規制	バーゼル委員会による信用リスクの内部格付手法（IRB）の見直しの最終化	磯部 昌吾
金融・証券規制	EUで本格的に始まったペイルイン ー実例に照らしたEUの銀行破綻処理の枠組みの整理ー	小立 敬
コーポレートファイナンス	英国の投資アドバイスに係る規制改革	神山 哲也
金融機関経営	米国のスタートアップから注目される未公開株式取引プラットフォーム	齋藤 芳充、吉川 浩史
アセットマネジメント	対面投資アドバイスを深化させる英国セント・ジェームズ・プレイス 英米で拡大する年金バイアウト	富永 悠 神山 哲也、野村 亜紀子
ESG/SDGs	ESG債市場の概況と今後の課題	江夏 あかね
中国・アジア	欧州におけるサステナブルファイナンスの確立に向けた取組み	江夏 あかね、富永 健司
	中国における日系発行体へのパンダ債（非居住者人民元建て債券）発行の解禁 マレーシア株式市場の活性化施策の概要と今後の注目点	関根 栄一 北野 陽平

2018年夏号 (Vol. 22 No. 1)

時流	2025年にどのようにたどり着くか：財政健全化の今後の道行きについて	上智大学経済学部准教授、日本政策投資銀行設備投資研究所客員主任研究員 中里 透
特集：ESGの新たな展開	投資家と企業との対話ガイドラインの策定とCGコードの改訂	西山 賢吾
	機関投資家が注目し始めた気候関連財務情報 ーESG投資拡大に伴い重要性が高まる積極開示ー	板津 直孝
	持続可能な社会の実現に向けて注目が集まるソーシャルボンド	江夏 あかね
	ブロックチェーンで広がるESGをテーマとした資金調達 ーオーストリアのフェアアントによるグリーン・シュルトシャインー	江夏 あかね、佐藤 広大
金融・証券規制	金融危機発生から10年間で再拡大する米連邦住宅貸付銀行制度	岡田 功太
金融機関経営	EUにおけるマクロブルードン政策 ー世界に先駆ける実践的な取組みー	小立 敬
金融イノベーション	米モルガン・スタンレーのウェルス・マネジメント部門の取り組み	岡田 功太、木下 生悟
コーポレートファイナンス	キャッシュレス化と決済改革	瀬田 康之
個人マーケット	初の国内公募外貨建社債発行の意義	佐藤 淳
	日本企業のM&Aにおけるプライベート・エクイティの台頭と今後の展望	吉川 浩史
中国・アジア	相続制度をめぐる新たな動き ー相続税改正2年目の影響と40年ぶりの改正が決まった相続法ー	宮本 佐知子
	金融業への外資出資比率の緩和と同時に株主管理を強化する中国政府の動き	関根 栄一
中国・アジア	中国におけるハイテク企業を対象とする上場制度改革 ーレッドチップ企業による中国預託証券（CDR）の発行が可能にー	関 志雄
	タイの投資信託市場の展望と課題 ー持続的な拡大をもたらした3つの要因ー	井瀧 正彦、佐藤 広大

2018年秋号 (Vol. 22 No. 2)

時流	ライフサイクル投資の考え方とその課題	野村證券金融工学研究センター エグゼクティブディレクター 大庭 昭彦
特集1：2020年代に向けた金融規制の進化	金融規制改革10年の回顧と将来への課題ー国際協調と規制のフラグメンテーションー	小立 敬
	パンコ・ボブールに対するNCWO原則の適用 ー銀行破綻処理時の株主・債権者の取扱いに関する原則ー	小立 敬
特集2：フィンテックと財政	米財務省によるフィンテック振興に係る規制改革提言	岡田 功太
	財政のデジタル革命 地方公共団体の100を通じた資金調達に向けた取組み	瀬田 康之 江夏 あかね、佐藤 広大
金融機関経営	教育資金の一括贈与制度の現状と金融機関による取組み	宮本 佐知子
コーポレートファイナンス	2018年の議決権行使状況と今後の注目点	西山 賢吾
財政・地方債	公共施設等老朽化対策の一助となる地方公会計 ー有形固定資産減価償却率を用いた組合せ分析ー	江夏 あかね
個人マーケット	大陸欧州の家計による投資行動の現状	神山 哲也
ESG/SDGs	世界的なエネルギー政策の転換と気候関連財務情報開示	板津 直孝
中国・アジア	中国における金融包摂実現の切り札となるフィンテック ーアント・フィナンシャルの取り組みを例としてー	関 志雄
	中国におけるイノベーション型企業向け上場制度改革	関根 栄一
	中国年金制度における第三の柱の重要性と公募ファンドへの注目	宋 良也
	ASEAN域内における株式投資型クラウドファンディングによる資金調達の現状と展望	北野 陽平、武井 悠輔

2019年冬号 (Vol. 22 No. 3)

時流	ESG投資はどこに向かうのか	高崎経済大学経済学部教授 水口 剛
特集：気候変動リスクと金融	英国の金融規制に取り込まれる気候変動リスク	板津 直孝、片寄 直紀
	TCFDの提言に基づく法定開示の動き ー大手資源会社BHPビリトンの事例を中心にー	板津 直孝
	TCFDによる現状報告レポートの公表	江夏 あかね
	リスク・プロファイルを踏まえた米国銀行規制の再構築 ーテイラード・アプローチのさらなる発展ー	小立 敬
金融・証券規制	簡素化及び明確化に向けて第一歩を踏み出すボルカー・ルール	岡田 功太
	フリーランスとFIREの台頭が金融業に示唆するもの	淵田 康之
金融機関経営	米国の独立系ファイナンシャル・アドバイザーを巡る近年の動向	岡田 功太、下山 貴史
コーポレートファイナンス	パッシブ運用の増大に伴うコモン・オーナーシップを巡る議論	神山 哲也、岡田 功太
金融イノベーション	デジタル・プラットフォームの戦略とデータの価値を巡る議論 ービジネスモデルの特徴と金融サービス業への示唆ー	伊藤 健（野村證券金融工学研究センター）、佐藤 広大
	金融資産非保有世帯はなぜ減少したのか	宮本 佐知子
個人マーケット	日本の個人投資家とESG投資 ー関心は高まるがさらなる認知度向上への取り組みも必要ー	西山 賢吾
ESG/SDGs	ASEAN域内のグリーンボンド市場の動向と今後の注目点	富永 健司、北野 陽平
	中国における「上場会社ガバナンス準則」改訂版の公表 ーESGファクターや機関投資家の役割を重視ー	関根 栄一
	躍進する中国におけるデジタル・エコノミー ーインターネット産業の発展を中心にー	関 志雄
中国・アジア	規制緩和が進む中国の経緯証券取引制度と上海・ロンドンストックコネクト	関根 栄一
	中国の私募ファンドにおける販売チャネルと受託管理業務の変化	宋 良也、塩島 晋

2019年春号 (Vol. 22 No. 4)

時流	情報銀行（情報信託機能）ー検討の経緯と今後の課題ー	東京大学大学院法学政治学研究科 教授 宍戸 常寿
特集1：オーストラリアのスーパー アニュエーション	オーストラリアのスーパーアニュエーションが金融市場ならびに経済成長に果たした 役割	オーストラリア国立大学クロフォード 公共政策大学院准教授 沖本 竜 義
特集2：中国のグリーンボンド	急成長する中国のグリーンボンド発行市場の政策・法的枠組み 中国のグリーンボンド市場	関根 栄一 江夏 あかね、関根 栄一、宋 良也
特集3：キャッシュレス決済	キャッシュレス決済の本命は？	淵田 康之
	金融機関にとって注目される家計資金の新たな動き	宮本 佐知子
金融機関経営	顧客の最善利益を意識してビジネス変革を図る米大手証券会社 ー人事・報酬とデジタル戦略を中心にー	岡田 功太、下山 貴史
	英国の投資アドバイス市場改善に向けた政策と民間事業者の対応 ーすべての個人に適切かつ十分な投資サービスが提供される方法の模索ー	神山 哲也、磯部 昌吾
アセットマネジメント	フィデリティの信託報酬ゼロ戦略と米国資産運用業界のメガトレンド	岡田 功太、下山 貴史
ESG/SDGs	気候変動リスクを巡るアセットマネージャーの動向	板津 直孝
中国・アジア	中国における民営化なき国有企業改革の行方 ー次善策としての公平かつ競争的市場環境の構築ー	関 志雄
	中国政府による株式市場対策の発動ー短期的対応と長期的改革の視点からー	関根 栄一
	モバイルアプリを使った株式取引の普及と中国証券業界の変化	宋 良也
	外資系プライベートバンクの存在感が高まりつつあるタイのウェルス・マネジメント 業界	北野 陽平、武井 悠輔